



日本造園学会の作品選集から読み取る ランドスケープデザインの思考の変遷に関する研究



第1章 研究の背景及び目的

研究背景

【日本造園学会の作品選集】

刊行の目標

創作活動の成果発表の場

現代の造園の記録

造園の質的向上、将来方向の模索 など

選集委員会の選考を経た作品が蓄積

→時代に通底するランドスケープデザインに対する思考及び
時代を表象する思考を紐解くことができる

研究目的

15巻30年分の日本造園学会の作品選集から、
ランドスケープデザインの対象及び思考の変遷を探った

各巻での作品数

刊行年 (年)	作品数 (件)
1992	41
1994	29
1996	39
1998	38
2000	39
2002	33
2004	35
2006	31
2008	31
2010	51
2012	43
2014	59
2016	53
2018	62
2020	78
計	662

刊行方針の変遷

応募区分

選考基準

掲載順と掲載区分

応募作品の推移

応募区分別 (設計部門/計画・(企画)部門/エイジング・(マネジメント)部門)

所在地別 (北海道・東北地方/関東地方/中部地方/近畿地方/中国地方/四国地方/九州・沖縄地方/複数地方/海外)

規模別 (～0.25ha/0.25～2ha/2～4ha/4～10ha/10ha～)

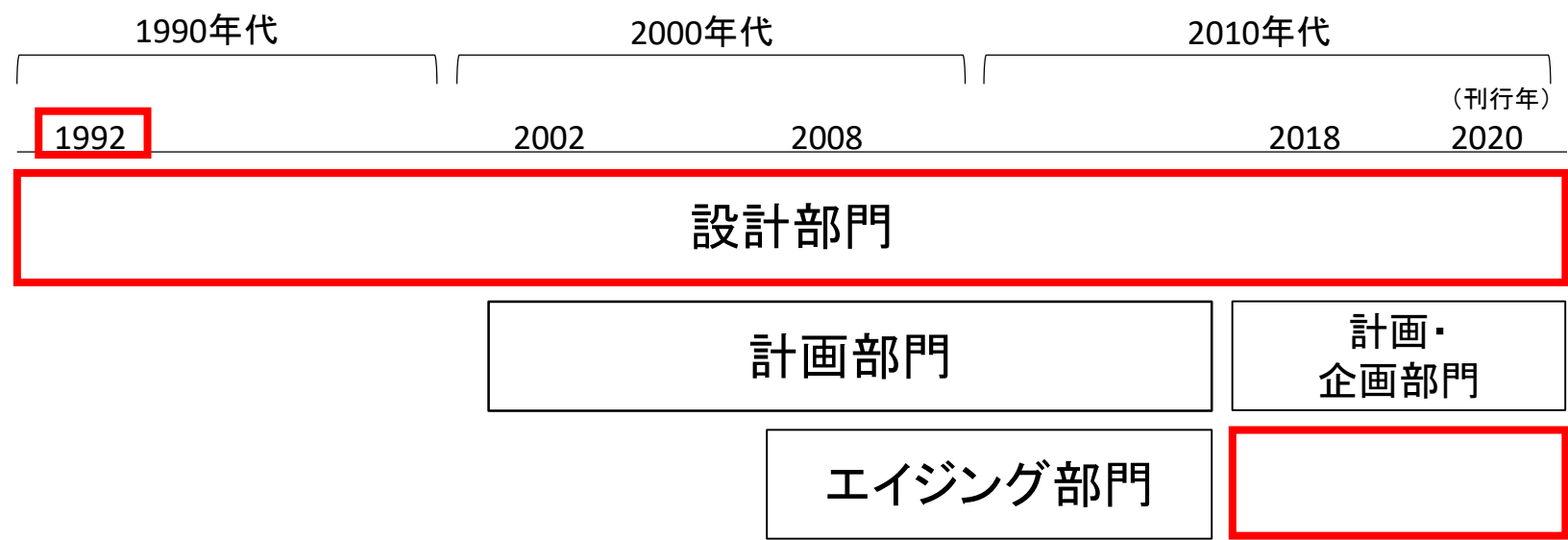
用途別 (自然風景地/都市公園/教育、医療福祉、文化施設等/住宅/業務、商業施設等/その他)

第2章 刊行方針の変遷 応募区分の変遷



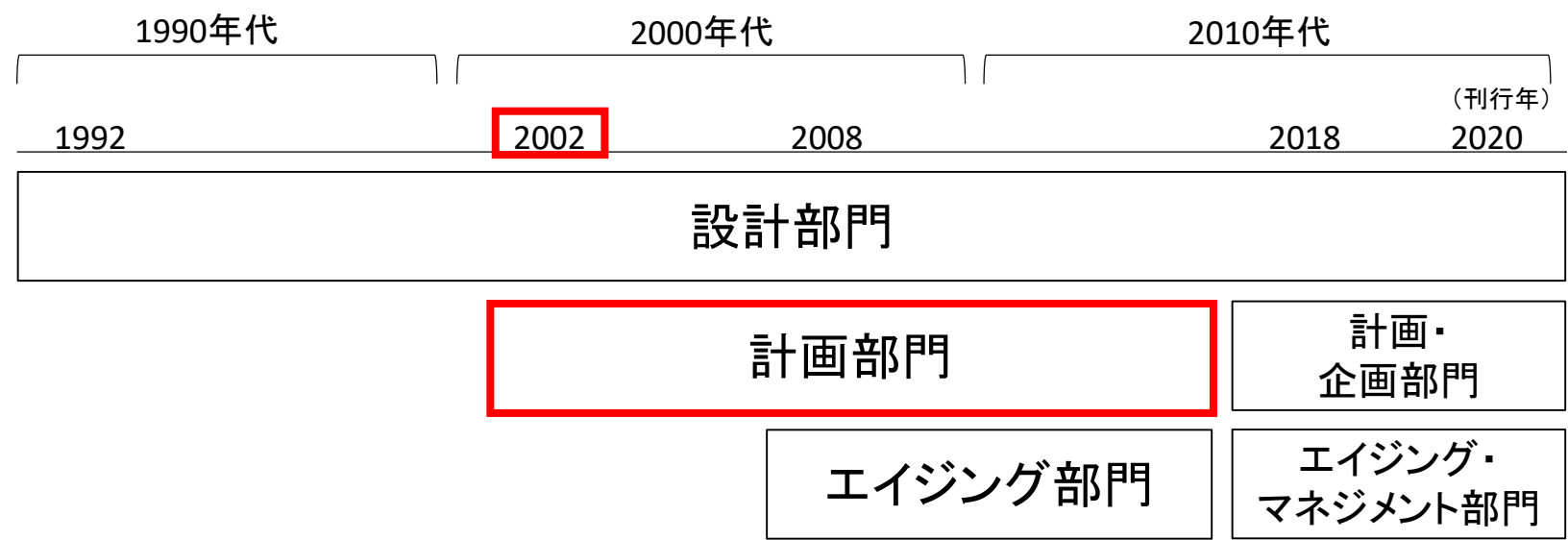
設計部門	設計・施工され竣工したランドスケープ作品
計画部門	景観や緑地環境の保全・創出に関わる計画や住民参加のプロセス
エイジング部門	竣工からの時間経過による設計意図の達成
計画・企画部門	より広く社会的課題解決に向けたまちづくりに関する事業
エイジング・マネジメント部門	竣工後の維持管理などの継続的な活動

第2章 刊行方針の変遷 応募区分の変遷



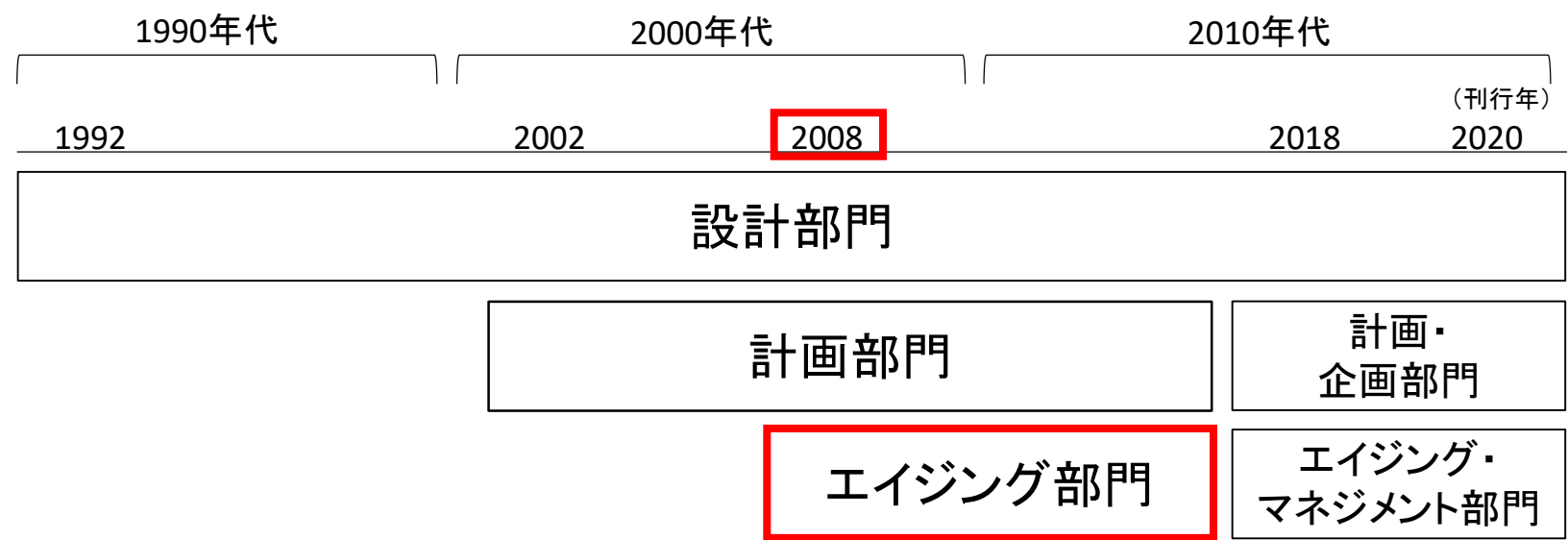
設計部門	設計・施工され竣工したランドスケープ作品
計画部門	景観や緑地環境の保全・創出に関わる計画や住民参加のプロセス
エイジング部門	竣工からの時間経過による設計意図の達成
計画・企画部門	より広く社会的課題解決に向けたまちづくりに関する事業
エイジング・マネジメント部門	竣工後の維持管理などの継続的な活動

第2章 刊行方針の変遷 応募区分の変遷



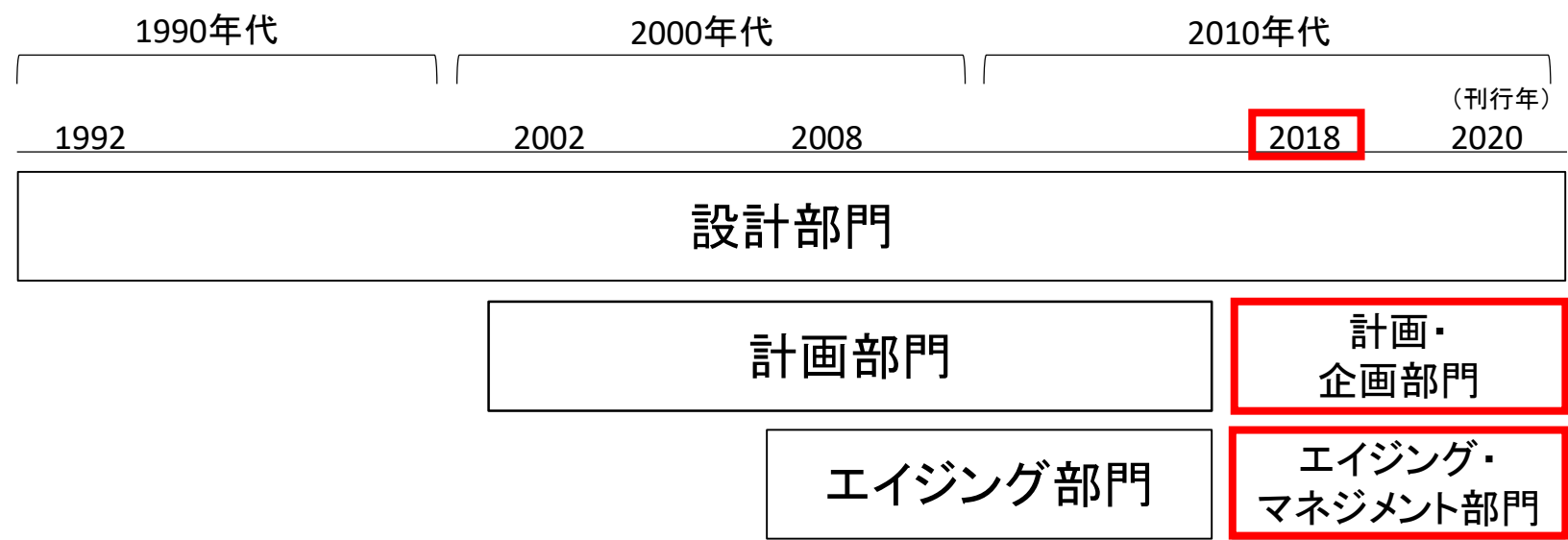
設計部門	設計・施工され竣工したランドスケープ作品
計画部門	景観や緑地環境の保全・創出に関わる計画や住民参加のプロセス
エイジング部門	竣工からの時間経過による設計意図の達成
計画・企画部門	より広く社会的課題解決に向けたまちづくりに関する事業
エイジング・マネジメント部門	竣工後の維持管理などの継続的な活動

第2章 刊行方針の変遷 応募区分の変遷



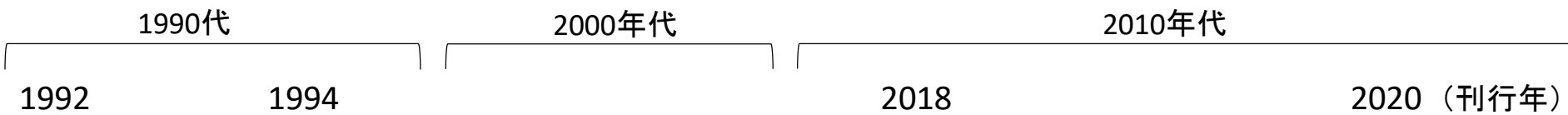
設計部門	設計・施工され竣工したランドスケープ作品
計画部門	景観や緑地環境の保全・創出に関わる計画や住民参加のプロセス
エイジング部門	竣工からの時間経過による設計意図の達成
計画・企画部門	より広く社会的課題解決に向けたまちづくりに関する事業
エイジング・マネジメント部門	竣工後の維持管理などの継続的な活動

第2章 刊行方針の変遷 応募区分の変遷

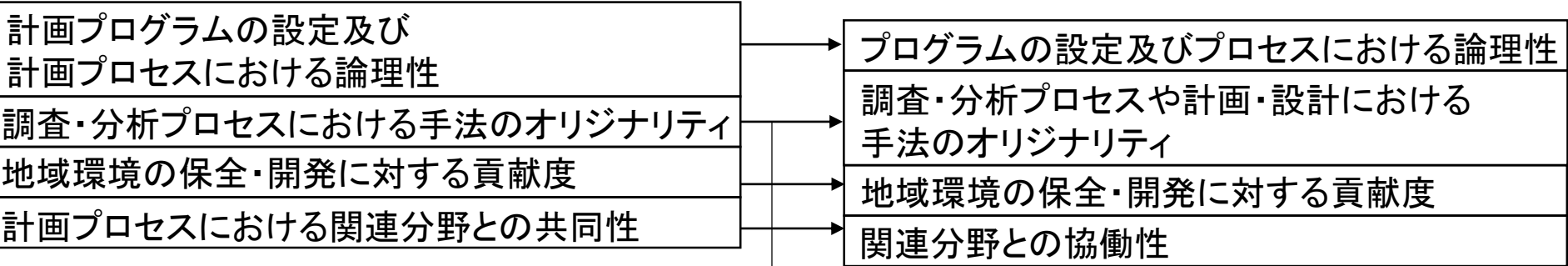


設計部門	設計・施工され竣工したランドスケープ作品
計画部門	景観や緑地環境の保全・創出に関わる計画や住民参加のプロセス
エイジング部門	竣工からの時間経過による設計意図の達成
計画・企画部門	より広く社会的課題解決に向けたまちづくりに関する事業
エイジング・マネジメント部門	竣工後の維持管理などの継続的な活動

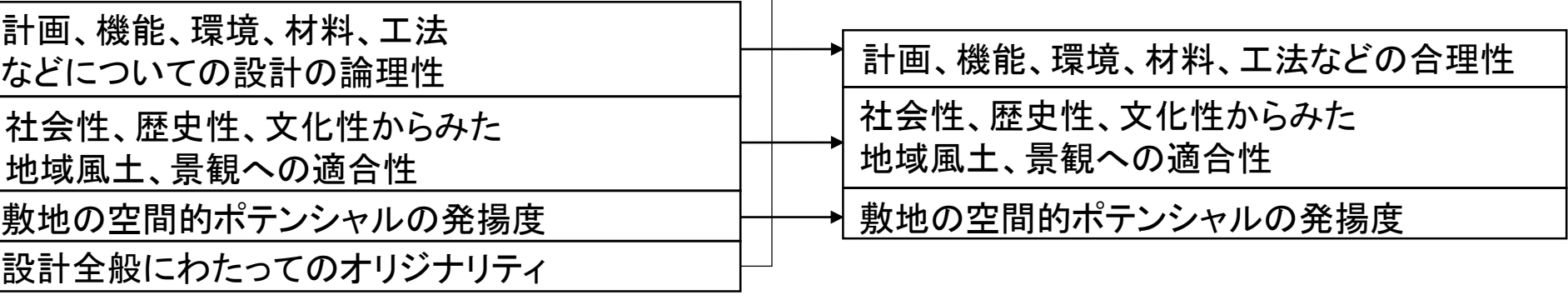
第2章 刊行方針の変遷 選考基準の変遷



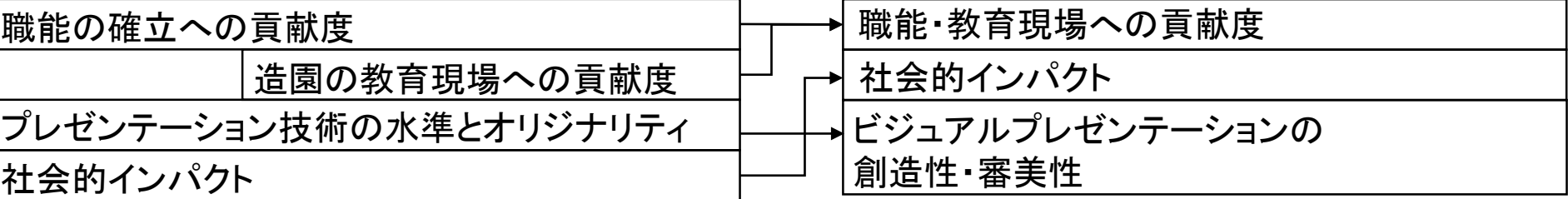
計画段階



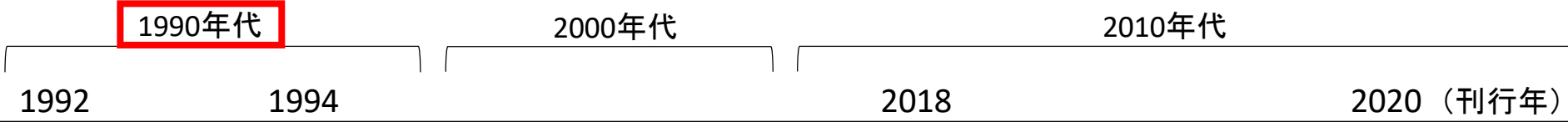
設計段階



その他



第2章 刊行方針の変遷 選考基準の変遷



計画段階

計画プログラムの設定及び 計画プロセスにおける論理性	→	プログラムの設定及びプロセスにおける論理性
調査・分析プロセスにおける手法のオリジナリティ	→	調査・分析プロセスや計画・設計における 手法のオリジナリティ
地域環境の保全・開発に対する貢献度	→	地域環境の保全・開発に対する貢献度
計画プロセスにおける関連分野との共同性	→	関連分野との協働性

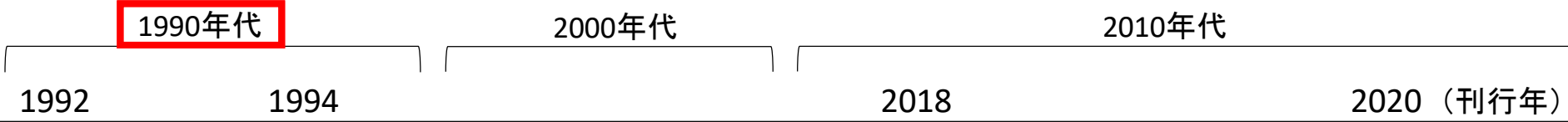
設計段階

計画、機能、環境、材料、工法 などについての設計の論理性	→	計画、機能、環境、材料、工法などの合理性
社会性、歴史性、文化性からみた 地域風土、景観への適合性	→	社会性、歴史性、文化性からみた 地域風土、景観への適合性
敷地の空間的ポテンシャルの発揚度	→	敷地の空間的ポテンシャルの発揚度
設計全般にわたってのオリジナリティ	→	

その他

職能の確立への貢献度	→	職能・教育現場への貢献度
造園の教育現場への貢献度	→	社会的インパクト
プレゼンテーション技術の水準とオリジナリティ	→	ビジュアルプレゼンテーションの 創造性・審美性
社会的インパクト	→	

第2章 刊行方針の変遷 選考基準の変遷



計画段階

計画プログラムの設定及び 計画プロセスにおける論理性	→	プログラムの設定及びプロセスにおける論理性
調査・分析プロセスにおける手法のオリジナリティ	→	調査・分析プロセスや計画・設計における 手法のオリジナリティ
地域環境の保全・開発に対する貢献度	→	地域環境の保全・開発に対する貢献度
計画プロセスにおける関連分野との共同性	→	関連分野との協働性

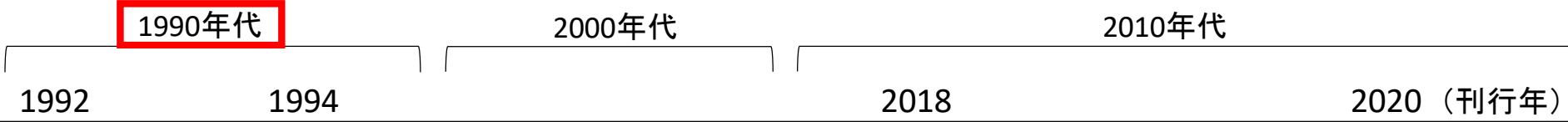
設計段階

計画、機能、環境、材料、工法 などについての設計の論理性	→	計画、機能、環境、材料、工法などの合理性
社会性、歴史性、文化性からみた 地域風土、景観への適合性	→	社会性、歴史性、文化性からみた 地域風土、景観への適合性
敷地の空間的ポテンシャルの発揚度	→	敷地の空間的ポテンシャルの発揚度
設計全般にわたってのオリジナリティ	→	

その他

職能の確立への貢献度	→	職能・教育現場への貢献度
造園の教育現場への貢献度	→	社会的インパクト
プレゼンテーション技術の水準とオリジナリティ	→	ビジュアルプレゼンテーションの 創造性・審美性
社会的インパクト	→	

第2章 刊行方針の変遷 選考基準の変遷



計画段階

計画プログラムの設定及び 計画プロセスにおける論理性	→	プログラムの設定及びプロセスにおける論理性
調査・分析プロセスにおける手法のオリジナリティ	→	調査・分析プロセスや計画・設計における 手法のオリジナリティ
地域環境の保全・開発に対する貢献度	→	地域環境の保全・開発に対する貢献度
計画プロセスにおける関連分野との共同性	→	関連分野との協働性

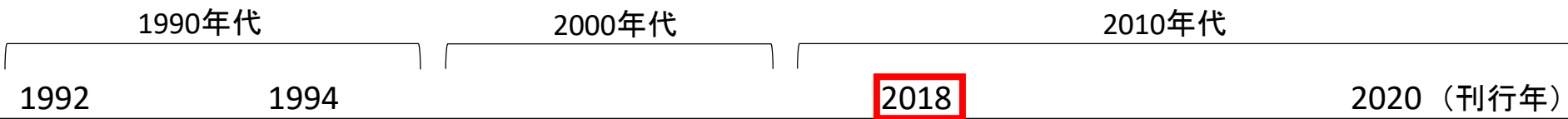
設計段階

計画、機能、環境、材料、工法 などについての設計の論理性	→	計画、機能、環境、材料、工法などの合理性
社会性、歴史性、文化性からみた 地域風土、景観への適合性	→	社会性、歴史性、文化性からみた 地域風土、景観への適合性
敷地の空間的ポテンシャルの発揚度	→	敷地の空間的ポテンシャルの発揚度
設計全般にわたってのオリジナリティ	→	

その他

職能の確立への貢献度	→	職能・教育現場への貢献度
造園の教育現場への貢献度	→	社会的インパクト
プレゼンテーション技術の水準とオリジナリティ	→	ビジュアルプレゼンテーションの 創造性・審美性
社会的インパクト	→	

第2章 刊行方針の変遷 選考基準の変遷



計画段階

- 計画プログラムの設定及び計画プロセスにおける論理性
- 調査・分析プロセスにおける手法のオリジナリティ
- 地域環境の保全・開発に対する貢献度
- 計画プロセスにおける関連分野との共同性

設計段階

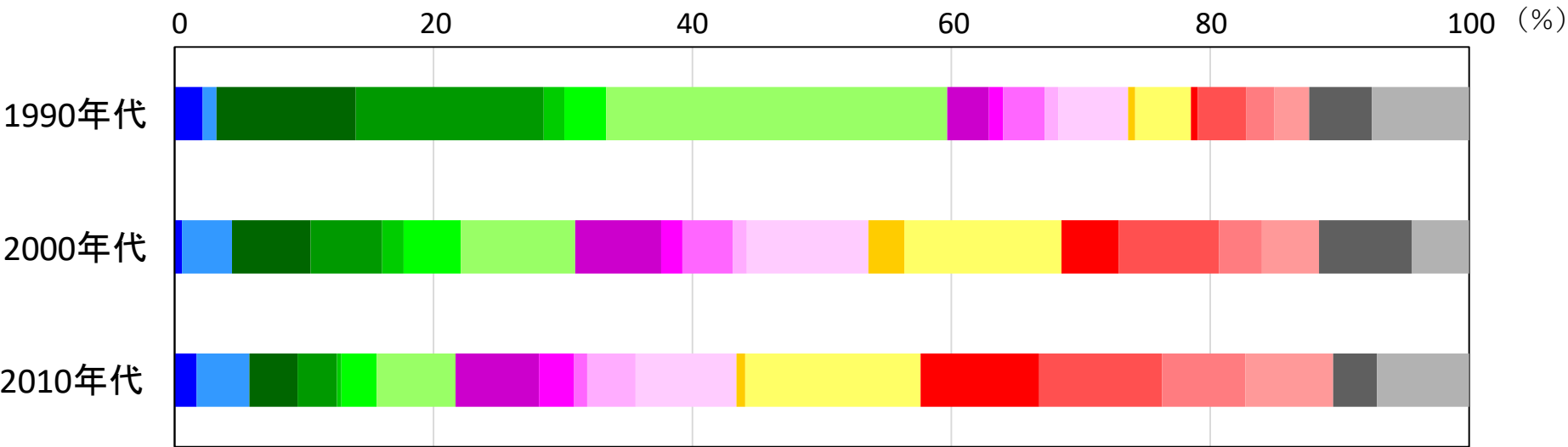
- 計画、機能、環境、材料、工法などについての設計の論理性
- 社会性、歴史性、文化性からみた地域風土、景観への適合性
- 敷地の空間的ポテンシャルの発揚度
- 設計全般にわたってのオリジナリティ

その他

- 職能の確立への貢献度
- 造園の教育現場への貢献度
- プレゼンテーション技術の水準とオリジナリティ
- 社会的インパクト

- プログラムの設定及びプロセスにおける論理性
- 調査・分析プロセスや計画・設計における手法のオリジナリティ
- 地域環境の保全・開発に対する貢献度
- 関連分野との協働性
- 計画、機能、環境、材料、工法などの合理性
- 社会性、歴史性、文化性からみた地域風土、景観への適合性
- 敷地の空間的ポテンシャルの発揚度
- 職能・教育現場への貢献度
- 社会的インパクト
- ビジュアルプレゼンテーションの創造性・審美性

第2章 応募作品の推移 用途別

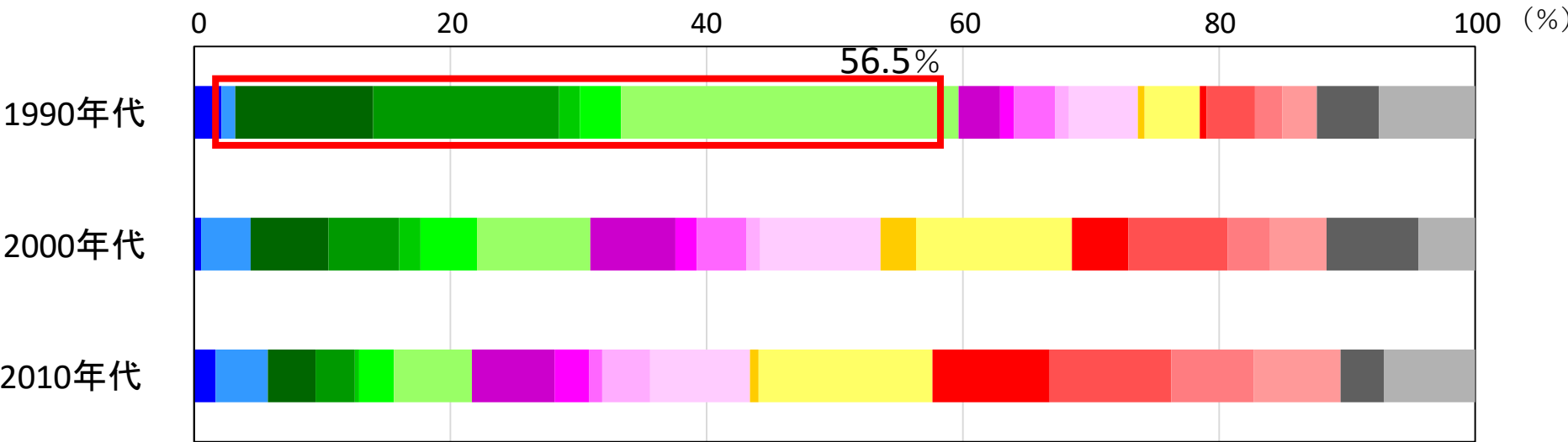


- ＜自然風景地＞
- 自然公園
 - その他自然空間
- ＜都市公園＞
- 住区基幹公園
 - 都市基幹公園
 - 国営公園
 - 動植物園
 - その他都市内の公園や緑地

- ＜教育、医療福祉、文化施設等＞
- 大学
 - 医療福祉施設
 - 博物館・美術館
 - 社寺
 - その他公共施設
- ＜住宅＞
- 個人住宅
 - 集合住宅

- ＜業務、商業施設等＞
- オフィスビル
 - 商業複合施設
 - 宿泊施設
 - 企業施設
- ＜その他＞
- 展示・イベント
 - その他

第2章 応募作品の推移 用途別



- <自然風景地>
- 自然公園
 - その他自然空間

- <都市公園>
- 住区基幹公園
 - 都市基幹公園
 - 国営公園
 - 動植物園
 - その他都市内の公園や緑地

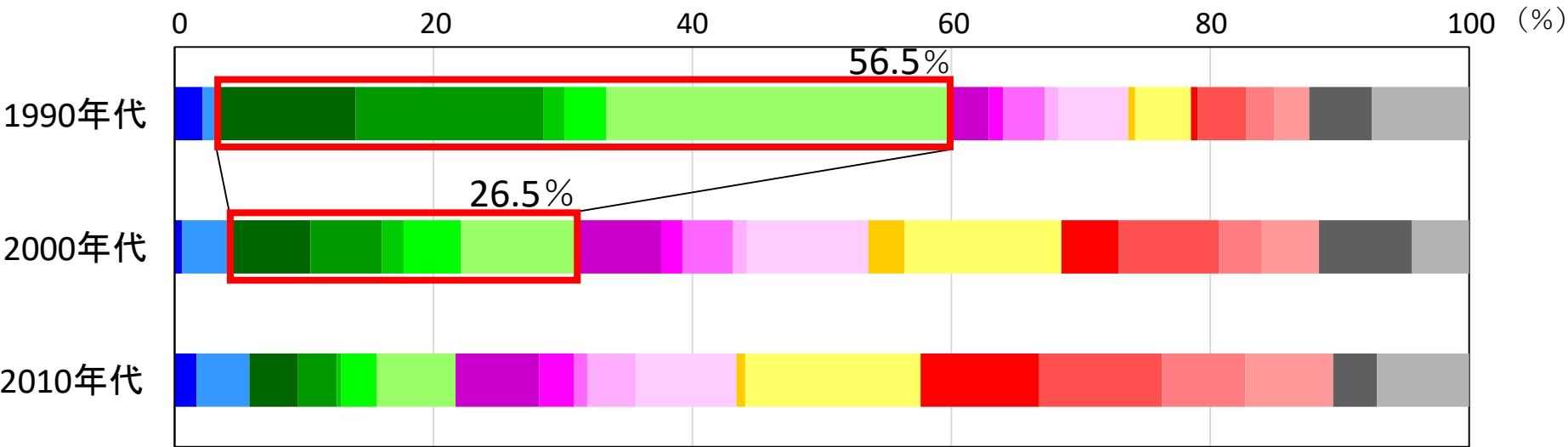
- <教育、医療福祉、文化施設等>
- 大学
 - 医療福祉施設
 - 博物館・美術館
 - 社寺
 - その他公共施設

- <住宅>
- 個人住宅
 - 集合住宅

- <業務、商業施設等>
- オフィスビル
 - 商業複合施設
 - 宿泊施設
 - 企業施設

- <その他>
- 展示・イベント
 - その他

第2章 応募作品の推移 用途別



<自然風景地>
■ 自然公園
■ その他自然空間

<都市公園>
■ 住区基幹公園
■ 都市基幹公園
■ 国営公園
■ 動植物園
■ その他都市内の公園や緑地

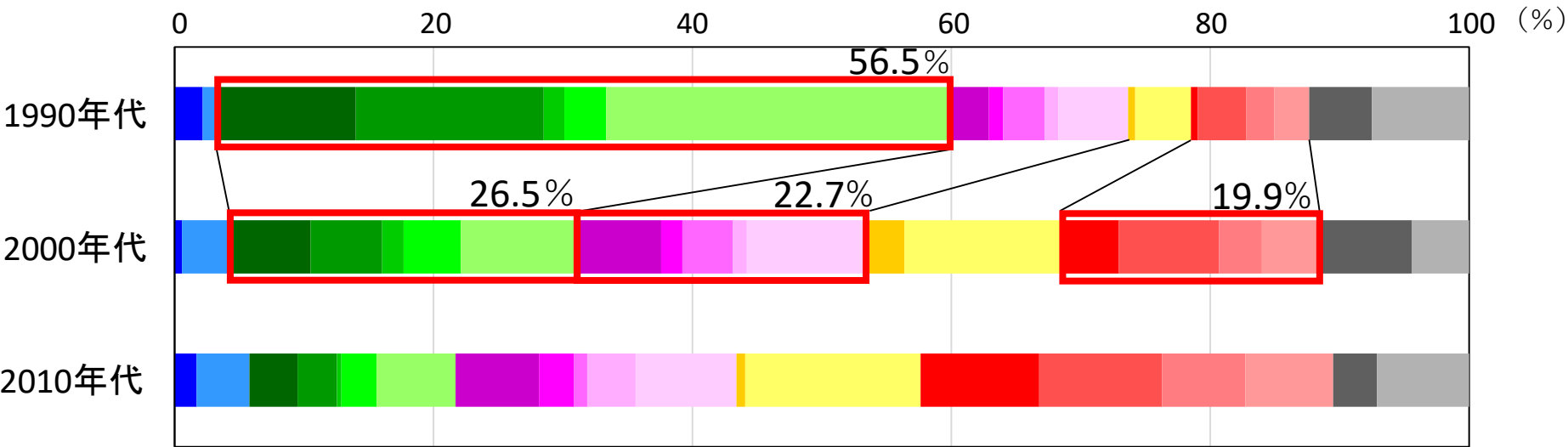
<教育、医療福祉、文化施設等>
■ 大学
■ 医療福祉施設
■ 博物館・美術館
■ 社寺
■ その他公共施設

<住宅>
■ 個人住宅
■ 集合住宅

<業務、商業施設等>
■ オフィスビル
■ 商業複合施設
■ 宿泊施設
■ 企業施設

<その他>
■ 展示・イベント
■ その他

第2章 応募作品の推移 用途別

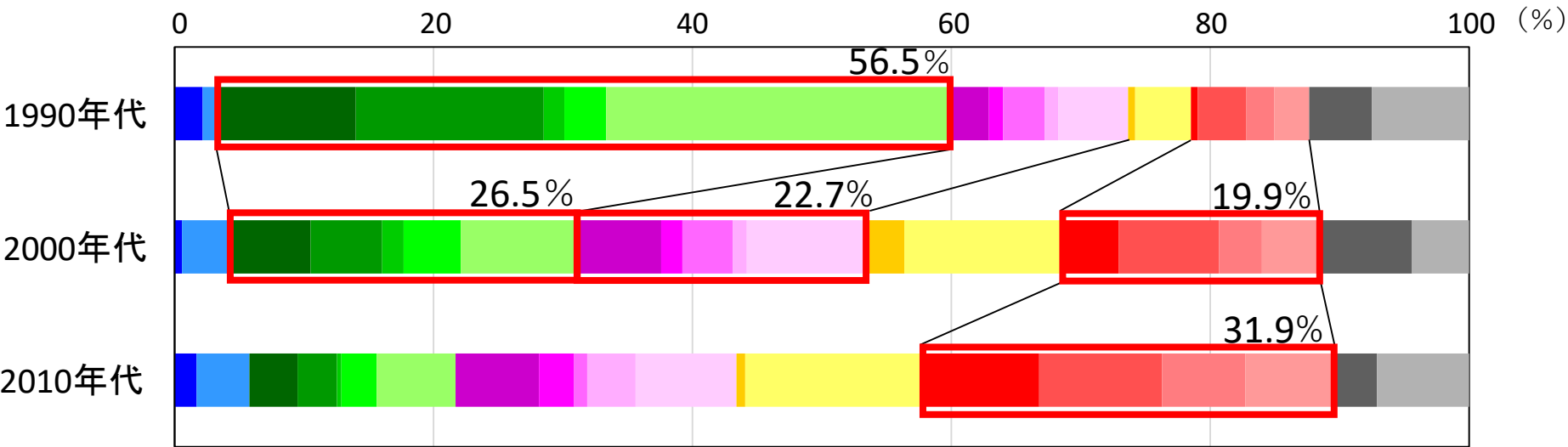


- <自然風景地>
- 自然公園
 - その他自然空間
- <都市公園>
- 住区基幹公園
 - 都市基幹公園
 - 国営公園
 - 動植物園
 - その他都市内の公園や緑地

- <教育、医療福祉、文化施設等>
- 大学
 - 医療福祉施設
 - 博物館・美術館
 - 社寺
 - その他公共施設
- <住宅>
- 個人住宅
 - 集合住宅

- <業務、商業施設等>
- オフィスビル
 - 商業複合施設
 - 宿泊施設
 - 企業施設
- <その他>
- 展示・イベント
 - その他

第2章 応募作品の推移 用途別



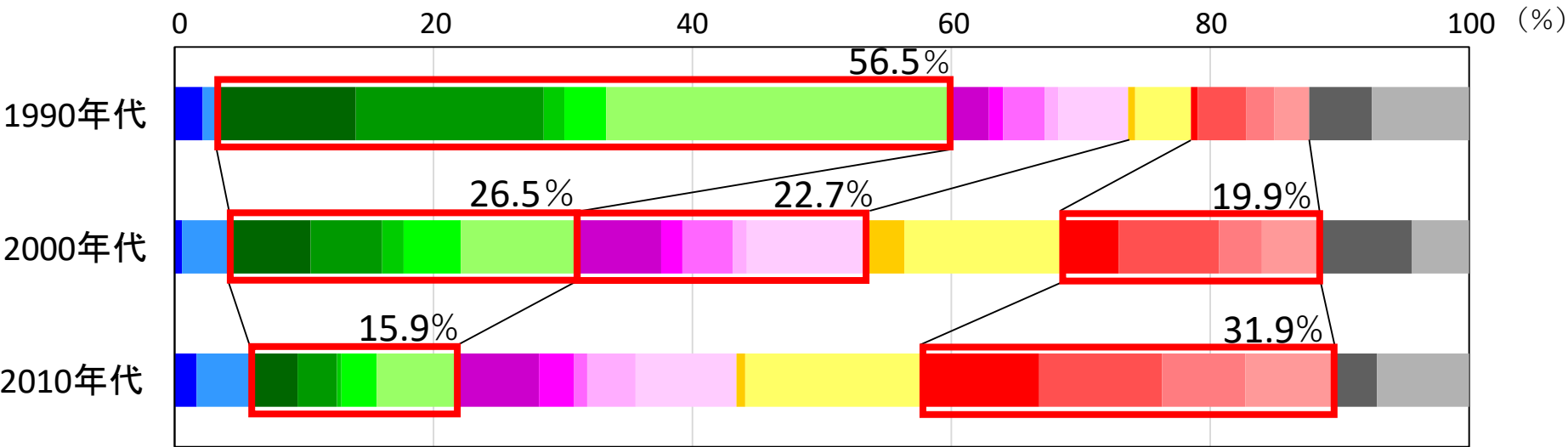
- <自然風景地>
- 自然公園
 - その他自然空間
- <都市公園>
- 住区基幹公園
 - 都市基幹公園
 - 国営公園
 - 動植物園
 - その他都市内の公園や緑地

- <教育、医療福祉、文化施設等>
- 大学
 - 医療福祉施設
 - 博物館・美術館
 - 社寺
 - その他公共施設
- <住宅>
- 個人住宅
 - 集合住宅

- <業務、商業施設等>
- オフィスビル
 - 商業複合施設
 - 宿泊施設
 - 企業施設

- <その他>
- 展示・イベント
 - その他

第2章 応募作品の推移 用途別



<自然風景地>
■ 自然公園
■ その他自然空間

<都市公園>
■ 住区基幹公園
■ 都市基幹公園
■ 国営公園
■ 動植物園
■ その他都市内の公園や緑地

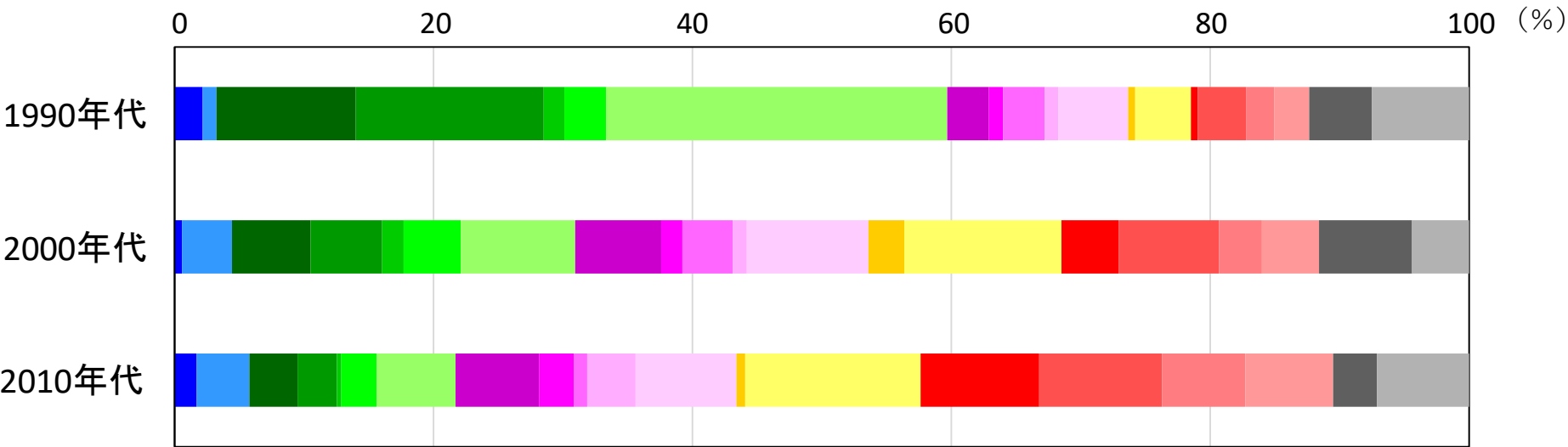
<教育、医療福祉、文化施設等>
■ 大学
■ 医療福祉施設
■ 博物館・美術館
■ 社寺
■ その他公共施設

<住宅>
■ 個人住宅
■ 集合住宅

<業務、商業施設等>
■ オフィスビル
■ 商業複合施設
■ 宿泊施設
■ 企業施設

<その他>
■ 展示・イベント
■ その他

第2章 応募作品の推移 用途別

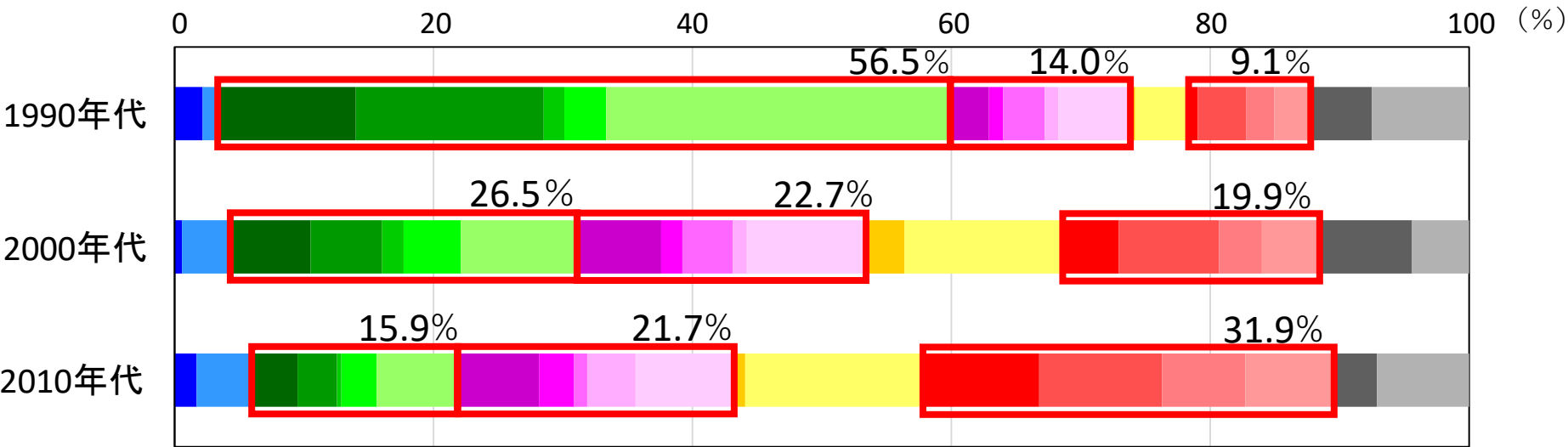


- <自然風景地>
- 自然公園
 - その他自然空間
- <都市公園>
- 住区基幹公園
 - 都市基幹公園
 - 国営公園
 - 動植物園
 - その他都市内の公園や緑地

- <教育、医療福祉、文化施設等>
- 大学
 - 医療福祉施設
 - 博物館・美術館
 - 社寺
 - その他公共施設
- <住宅>
- 個人住宅
 - 集合住宅

- <業務、商業施設等>
- オフィスビル
 - 商業複合施設
 - 宿泊施設
 - 企業施設
- <その他>
- 展示・イベント
 - その他

第2章 応募作品の推移 用途別



<自然風景地>
■ 自然公園
■ その他自然空間

<都市公園>
■ 住区基幹公園
■ 都市基幹公園
■ 国営公園
■ 動植物園
■ その他都市内の公園や緑地

<教育、医療福祉、文化施設等>
■ 大学
■ 医療福祉施設
■ 博物館・美術館
■ 社寺
■ その他公共施設

<住宅>
■ 個人住宅
■ 集合住宅

<業務、商業施設等>
■ オフィスビル
■ 商業複合施設
■ 宿泊施設
■ 企業施設

<その他>
■ 展示・イベント
■ その他

勾当台公園

Kotodai Park

宮城県仙台市青葉区本町8丁目

How cho 3-chome, Aoba-ku, Sendai City, Miyagi Prefecture

規模：2.7ha

勾当台公園は、仙台市の中心部に位置し、古くは藩制時代の用水路（西谷用水路）や、藩校（養賢堂）跡など、歴史的な有様をもつ土地柄であるとともに、近隣公園としても市民の憩いの場として長年親しまれてきた。

しかし、公園周辺は近年、市街地再編事業が、活発化し、都市構造が大きく変化しつつあり、特に国道45号線の改修や、地下鉄・地下公共駐車場建設等の事業は、公園に直接的な影響を与える結果となった。

従って、勾当台公園も改修の必要が生じ、新しい市民の憩いの場、市の象徴のシンボルとすることをテーマとして、再整備計画に着手した。

敷地は、国道と市道により分割された形で、利生面、景観面ともまとまりにかけ、空間となっており、これら敷地形態の持つ問題をどう解消するかがもっとも大きな課題となった。まず公園利用面では、国

道、市道の歩道や地下鉄出入り口等を公園計画に取り込み、緑地により都市の動線を柔化するとともに、多様な機能に対応し、フレキシブルに対応できるよう各ゾーンを機能的に広域化した。また景観面では、仙台における都市軸をデザインモチーフとし、分割されてしまった空間が一体的に感

山口 政典 Masanori Yamaguchi

村田 力 Takanori Murata

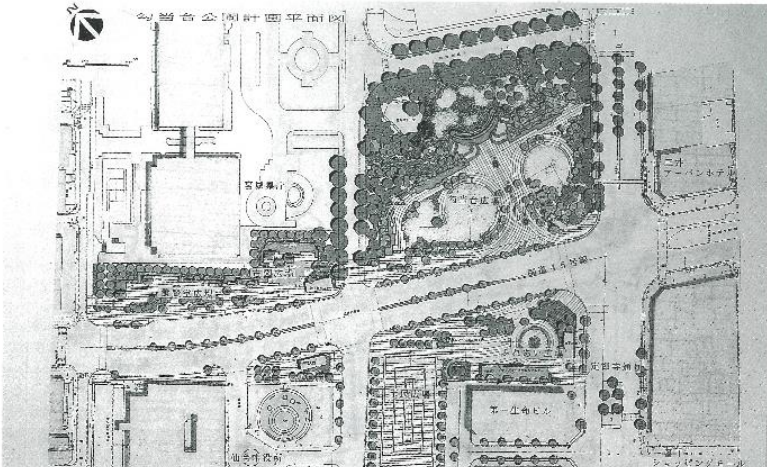
大野 末柄子 Mariko Ohno

株式会社 東京ランドスケープ研究所

Tokyo Landscape Architects, Inc.



勾当台広場中央の広場



勾当台公園計画平面図

説明文の分析

使用ソフト KH Coder 3

各年代に分けたテキストから
名詞、形容詞、形容動詞を抽出
→出現頻度が0.3回以上/作品の語を頻出語

同一段落における頻出語の同時出現(共起)を
捉えるため、共起度としてJaccard係数を算出

Jaccard係数

= 2語が同時に出現する段落数
/ 少なくとも1語が出現する段落数

0~1の値をとり、1に近いほど共起度が高い

→2語間のJaccard係数が上位60以上の関係を
共起ネットワーク図に描画

勾当台公園

Kotodai Park

宮城県仙台市青葉区本町8丁目

How cho 3-chome, Aoba-ku, Sendai (C)

規模：2.7ha

名称

所在

規模

設計者

山口 政典 Masenori Yamaguchi

村田 力 Takanori Murata

大野 末柄子 Mariko Ohno

株式会社 東京ランドスケープ研究所

Tokyo Landscape Architects, Inc.

勾当台公園は、仙台市の中心部に位置し、古くは藩制時代の用水路（西谷用水路）や、藩校（養賢堂）跡など、歴史的な有景をもつ土地柄であるとともに、近隣公園として市民の憩いの場として長年親しまれてきた。

しかし、公園周辺は近年、市街地再編事業が、活発化し、都市構造が大きく変化しつつあり、特に国道45号線の改修や、地下鉄・地下公共駐車場建設等の事業は、公園に直接的な影響を与える結果となった。

従って、勾当台公園も改修の必要が高まり、新しい市民の憩いの場、市の象徴のシンボルとすることをテーマとして、再整備計画に着手した。

敷地は、国道と市道により分割された形で、利生面、景観面ともまとまりにかけず空間となっており、これら敷地形態の持つ問題をどう解消するかがもっとも大きな課題となった。まず公園利用面では、国

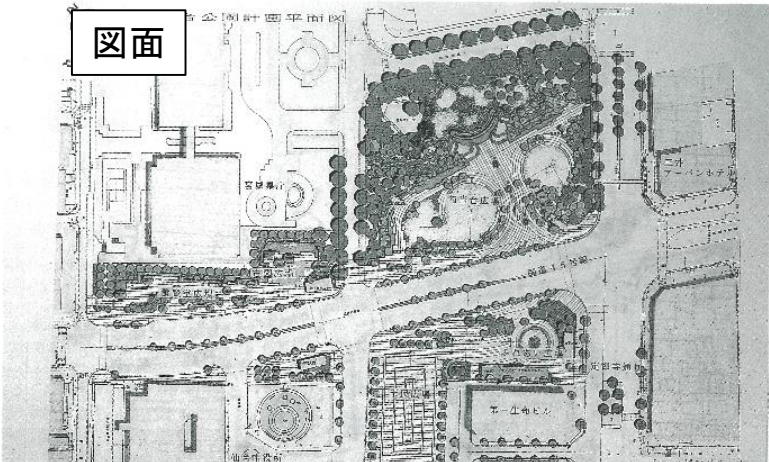
道、市道の歩道や地下鉄出入り口等を公園計画に取り込み、緑地により都市の動線を柔化するとともに、多様な機能に対応し、フレキシブルに対応できるよう各ゾーンを機能的に広域化した。また景観面では、仙台における都市軸をデザインモチーフとし、分割されてしまった空間が一体的に感じられるよう、調整・パタンの橋渡や植栽計画、水景計画により景観の統一性を行った。さらに各広場は、仙台の景勝地である竜の口溪谷の断崖や城壁の石積、そして西谷用水路、養賢堂跡を忍ぶ弘政当時の城下町古地図等、仙台の自然、歴史をエレメントとしてデザインした。

写真



勾当台広場中央の盛保

図面



勾当台公園計画平面図

説明文の分析

使用ソフト KH Coder 3

各年代に分けたテキストから
名詞、形容詞、形容動詞を抽出
→出現頻度が0.3回以上/作品の語を頻出語

同一段落における頻出語の同時出現(共起)を
捉えるため、共起度としてJaccard係数を算出

Jaccard係数
＝2語が同時に出現する段落数
/少なくとも1語が出現する段落数

0~1の値をとり、1に近いほど共起度が高い

→2語間のJaccard係数が上位60以上の関係を
共起ネットワーク図に描画

勾当台公園

Kotodai Park

宮城県仙台市青葉区本町8丁目

Honcho 8-chome, Aoba-ku, Sendai City, Miyagi Prefecture

説明文

勾当台公園は、仙台市の中心部に位置し、古くは藩制時代の用水路（西谷用水路）や、庫裏（養賢堂）跡など、歴史的な有様をもつ土地柄であるとともに、近隣公園としても市民の憩いの場として長年親しまれてきた。

しかし、公園周辺は近年、市街地再編事業が、活発化し、都市構造が大きく変化しつつあり、特に国道45号線の改修や、地下鉄・地下公共駐車場建設等の事業は、公園に直接的な影響を与える結果となった。

従って、勾当台公園も改修の必要が生じ、新しい市民の憩いの場、市の都のシンボルとすることをテーマとして、再整備計画に着手した。

敷地は、国道と市道により分割された形で、利生面、景観面ともまとまりにかけ、空間となっており、これら敷地形態の持つ問題をどう解消するかがもっとも大きな課題となった。まず公園利活用では、国

道、市道の歩道や地下鉄出入り口等を公園計画に取り込み、緑地により都市の動線を柔約化するとともに、多様な機能に対応し、フレキシブルに対応できるよう各ゾーンを機能的に広域化した。また景観面では、仙台における都市軸をデザインモチーフとし、分割されてしまった空間が一体的に感

山口 政典 Masenori Yamaguchi

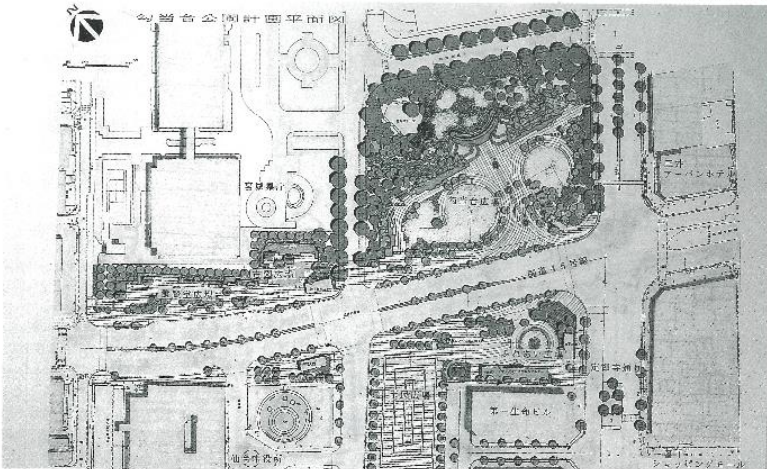
村田 力 Takanori Murata

大野 末柄子 Mariko Ohno

株式会社 東京ランドスケープ研究所
Tokyo Landscape Architects, Inc.



勾当台広場中央の広場



勾当台公園計画平面図

説明文の分析

使用ソフト KH Coder 3

各年代に分けたテキストから
名詞、形容詞、形容動詞を抽出

→出現頻度が0.3回以上/作品の語を頻出語

同一段落における頻出語の同時出現(共起)を
捉えるため、共起度としてJaccard係数を算出

Jaccard係数

= 2語が同時に出現する段落数
/ 少なくとも1語が出現する段落数

0~1の値をとり、1に近いほど共起度が高い

→2語間のJaccard係数が上位60以上の関係を
共起ネットワーク図に描画

勾当台公園

Kotodai Park

宮城県仙台市青葉区本町8丁目
Honcho 8-chome, Aoba-ku, Sendai City, Miyagi Prefecture

山口 政典 Masenori Yamaguchi
村田 力 Takanori Murata
大野 末柄子 Mariko Ohno
株式会社 東京ランドスケープ研究所
Tokyo Landscape Architects, Inc.

説明文

勾当台公園は、仙台市の中心部に位置し、古くは藩制時代の用水路（西谷用水路）や、庫裏（養賢堂）跡など、歴史的な有景をもつ土地柄であるとともに、近隣公園としても市民の憩いの場として長年親しまれてきた。しかし、公園周辺は近年、市街地再開発事業が活発化し、都市構造が大きく変化しつつあり、特に国道45号線の改修や、地下鉄・地下公共駐車場建設等の大規模な開発が、公園の環境に大きな影響を与えている。従って、勾当台公園も改修が必要となり、新しい市民の憩いの場としての役割を果たすことを目指す計画が策定された。

敷地は、国道と市道により区画され、利用面、景観面とも多様な空間となっており、これらをつなぎ合わせるような計画が必要となった。まず公園利用面では、（中略）煩雑になりがちな都市の動線を集約するとともに、多様な機能に対してフレキシブルに対応できるように各ゾーンを積極的に広場化した。



説明文の分析

使用ソフト KH Coder 3

各年代に分けたテキストから
名詞、形容詞、形容動詞を抽出
→出現頻度が0.3回以上/作品の語を頻出語

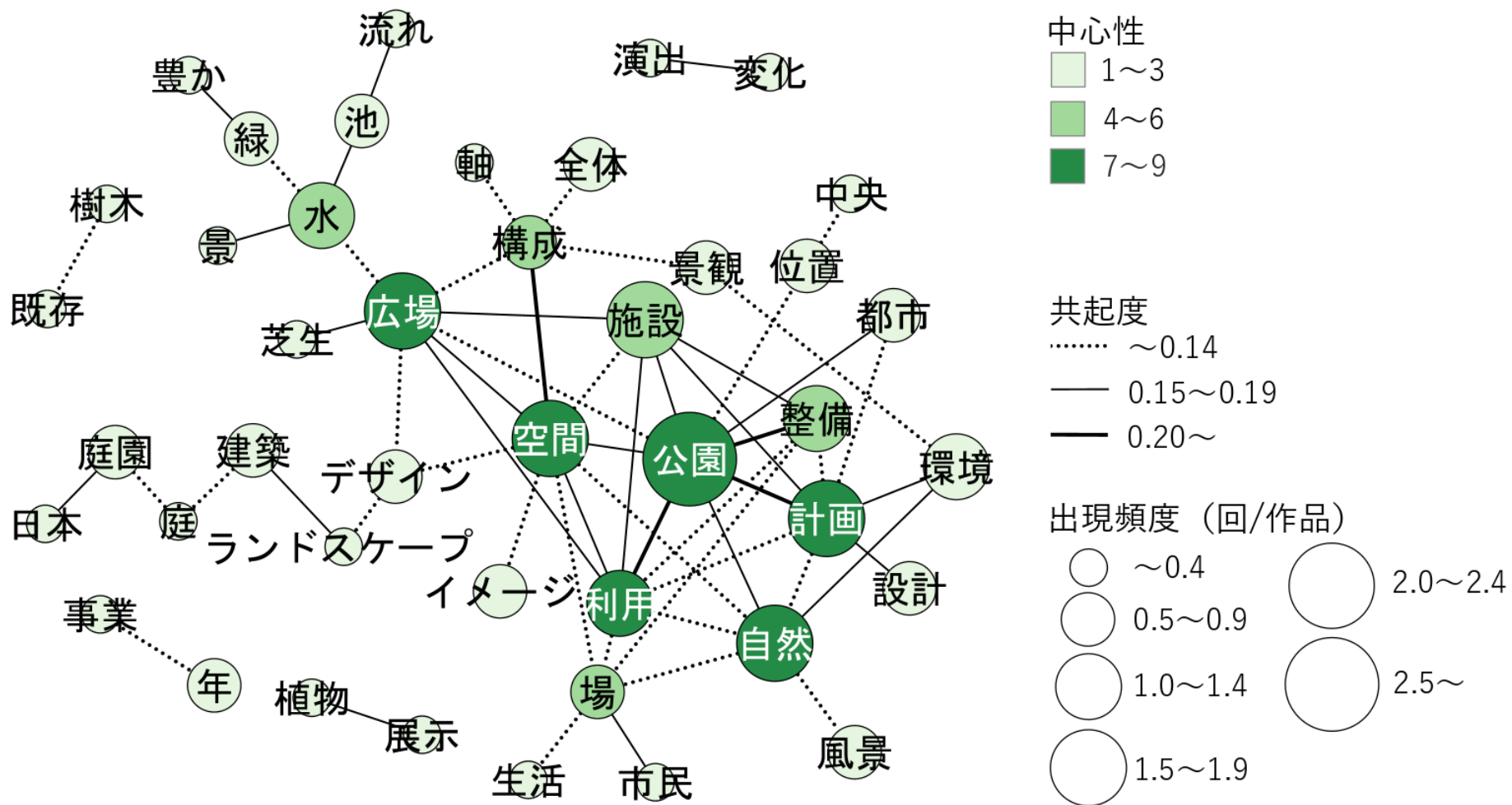
同一段落における頻出語の同時出現(共起)を
捉えるため、共起度としてJaccard係数を算出

Jaccard係数
＝2語が同時に出現する段落数
/少なくとも1語が出現する段落数

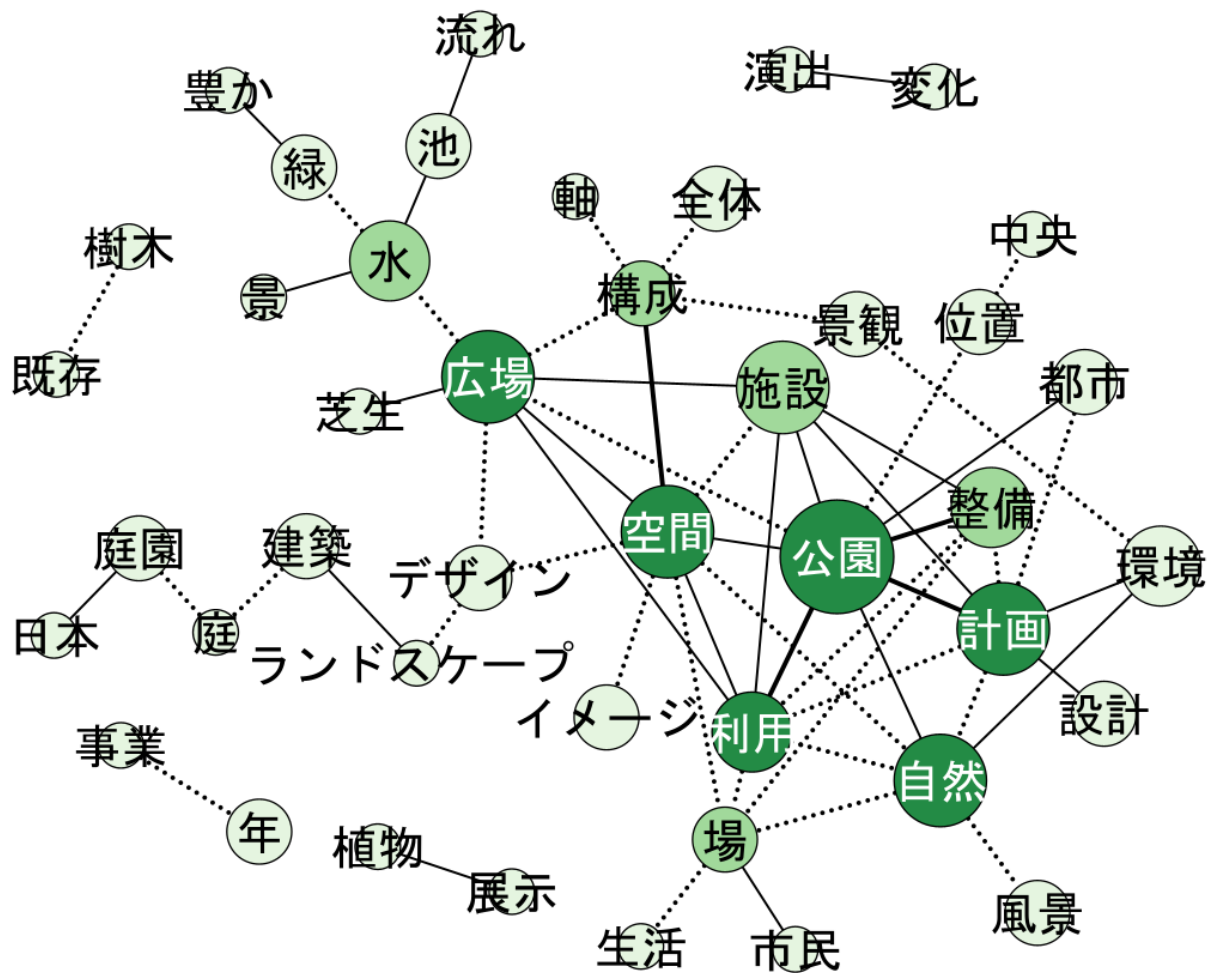
0～1の値をとり、1に近いほど共起度が高い

→2語間のJaccard係数が上位60以上の関係を
共起ネットワーク図に描画

第3章 1990年代の共起ネットワーク図



第3章 1990年代の共起ネットワーク図



中心性

□ 1~3

4~6

■ 7~9

共起度

$$\dots \sim 0.14$$

— 0.15~0.19

— 0.20~

出現頻度（回/作品）

$\bigcirc \sim 0.4$

○ 0.5~0.9

1 0 1 1

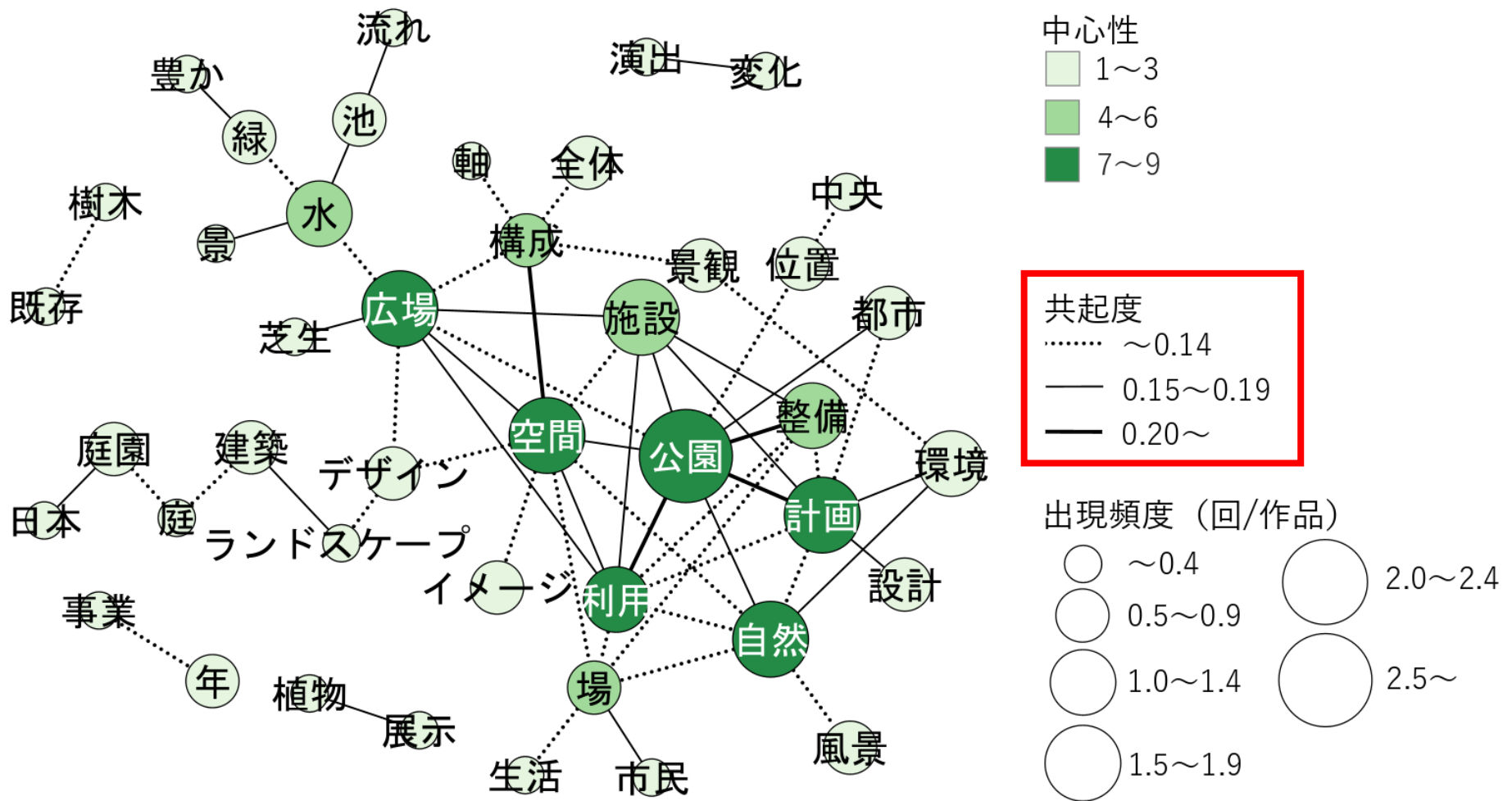
1.0 1.4

○ 1.5~1.9

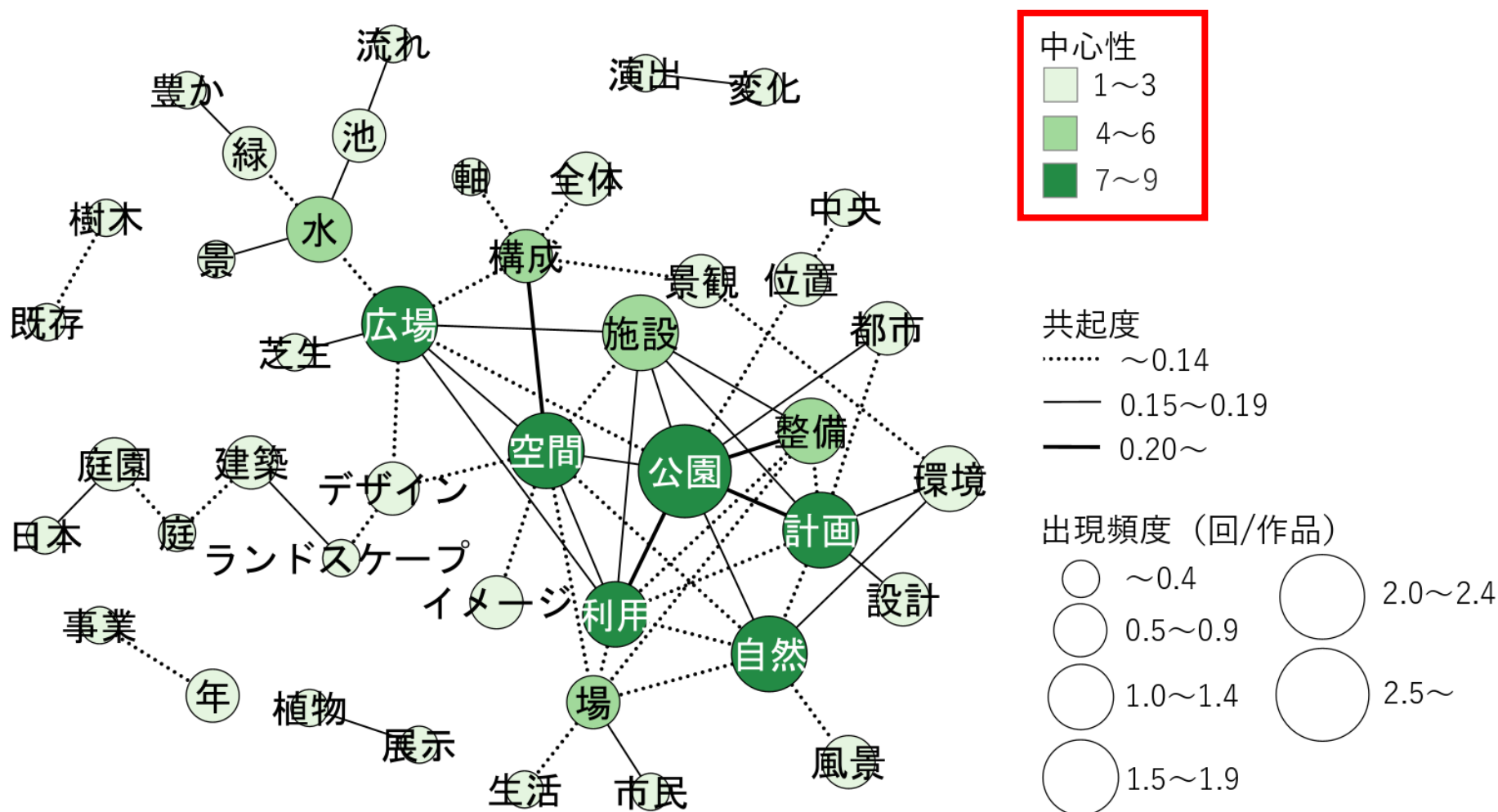
2.0~2.4

2.5~

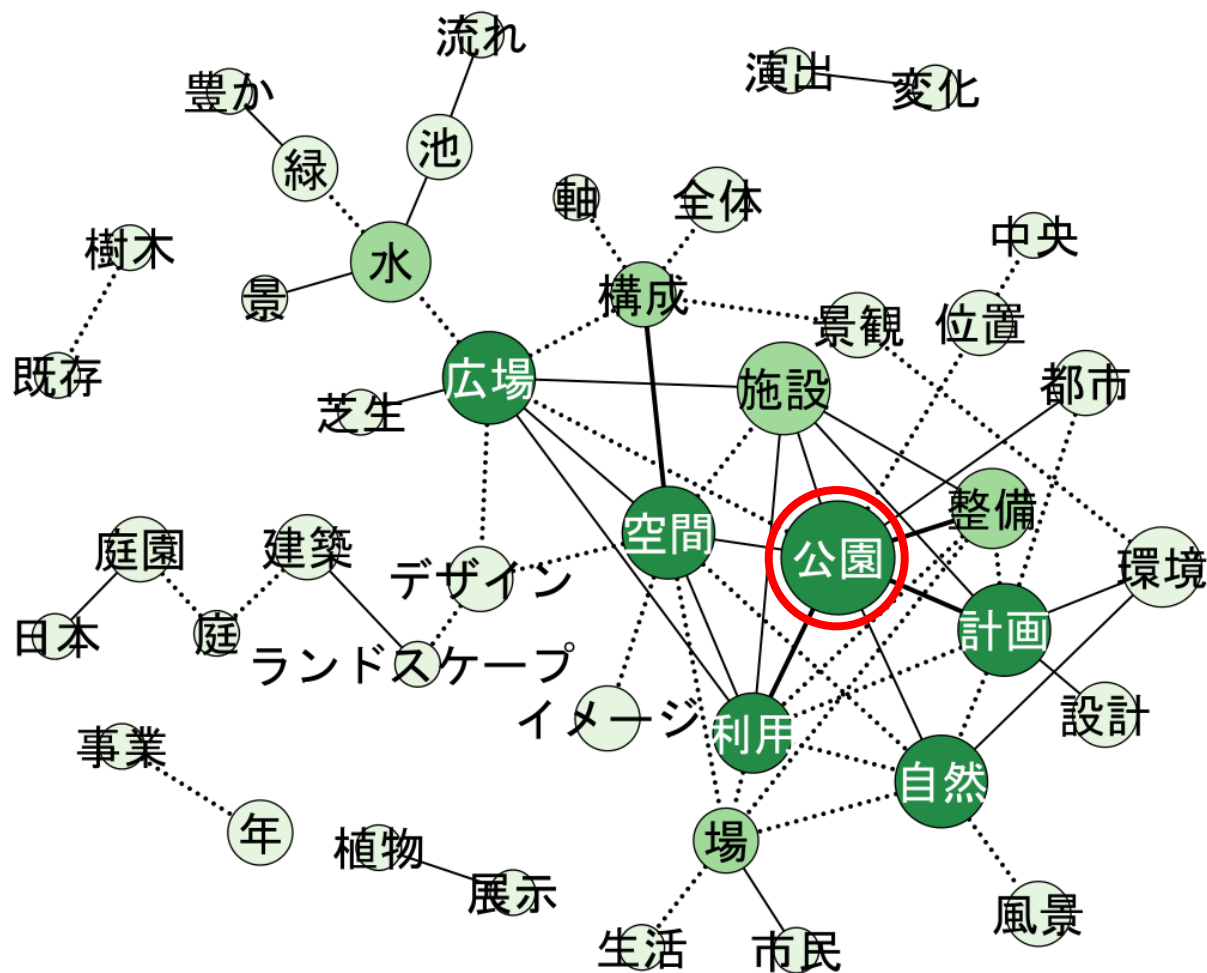
第3章 1990年代の共起ネットワーク図



第3章 1990年代の共起ネットワーク図



第3章 1990年代の共起ネットワーク図



中心性

1~3

 4~6

■ 7~9

9

共起度

$$\dots \sim 0.14$$

— 0.15~0.19

— 0.20~

出現頻度（回/作品）

 $\odot \sim 0.4$

○ 0.5~0.9

○ 1.0~1.4

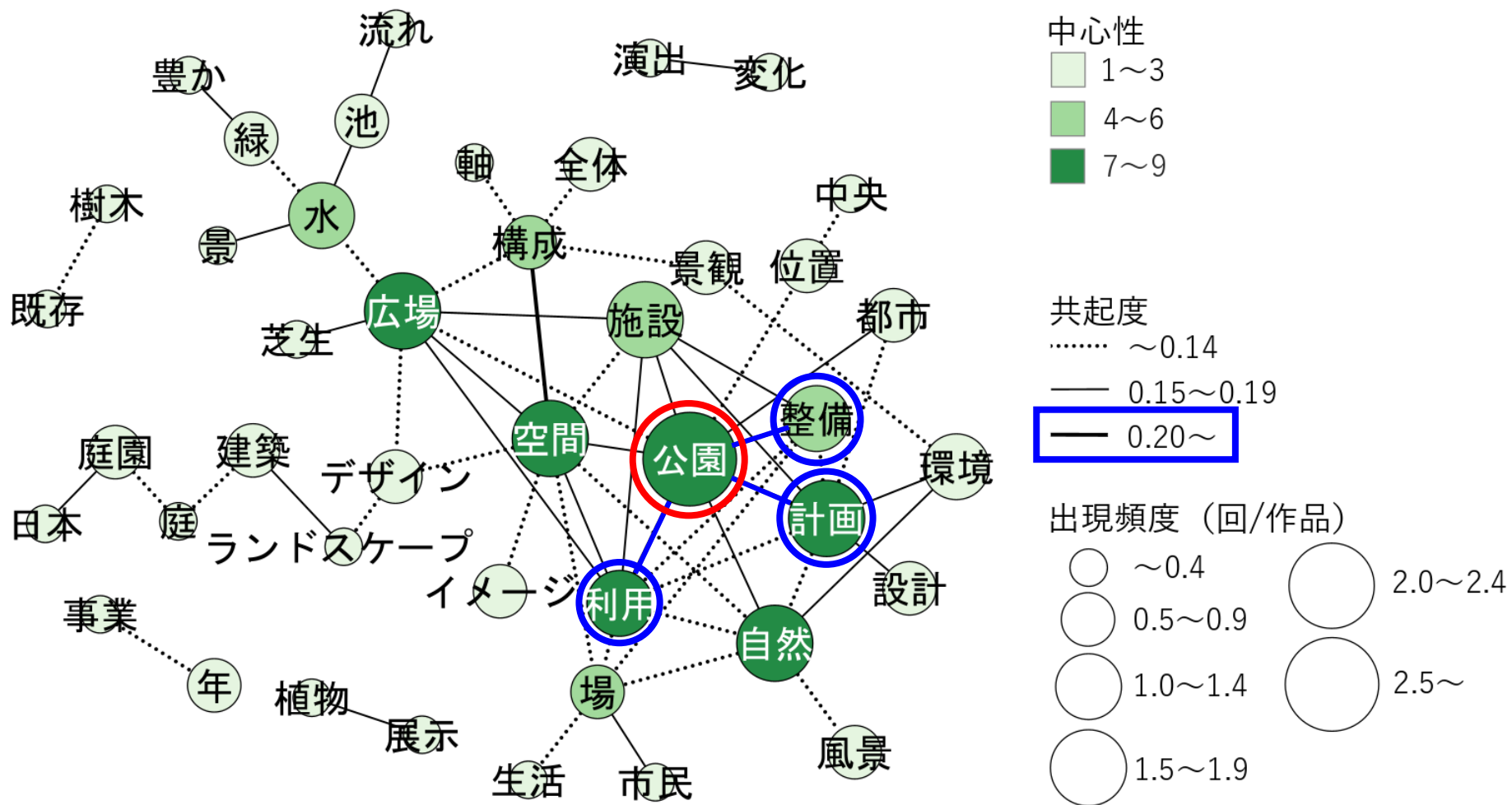
○ 1.5~1.9

2.0~2.4

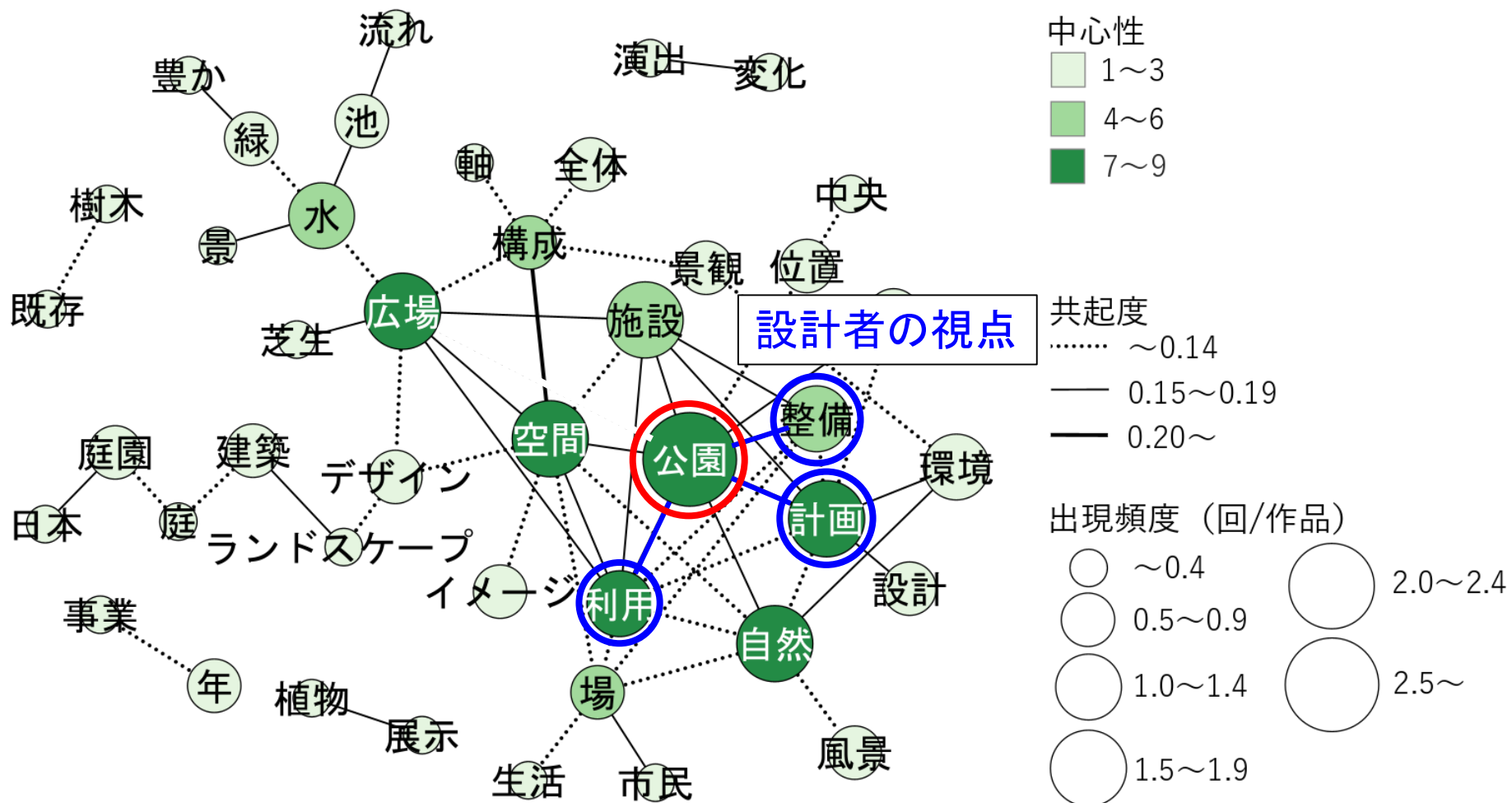
2.5~

2.9回/作品

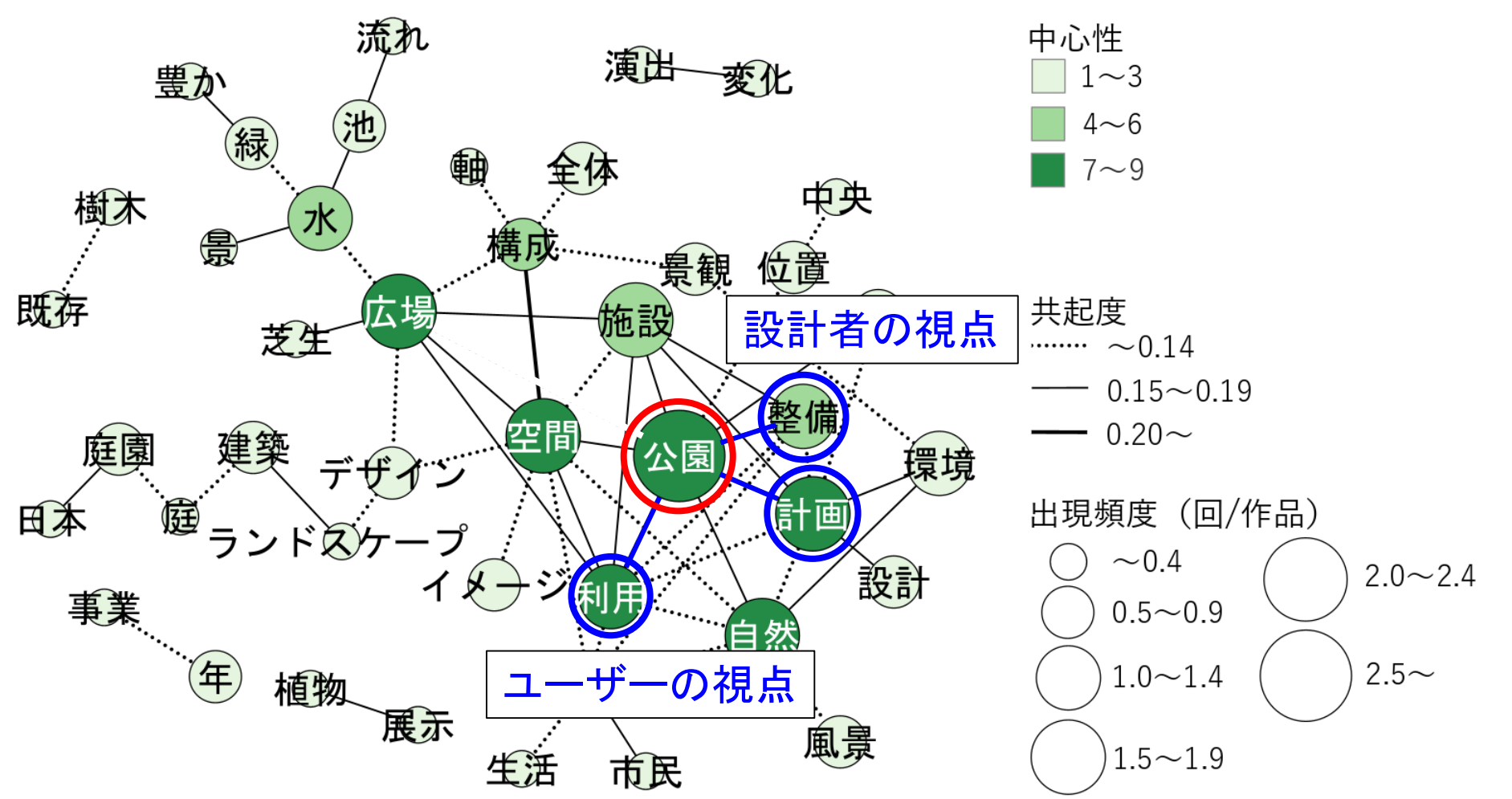
第3章 1990年代の共起ネットワーク図



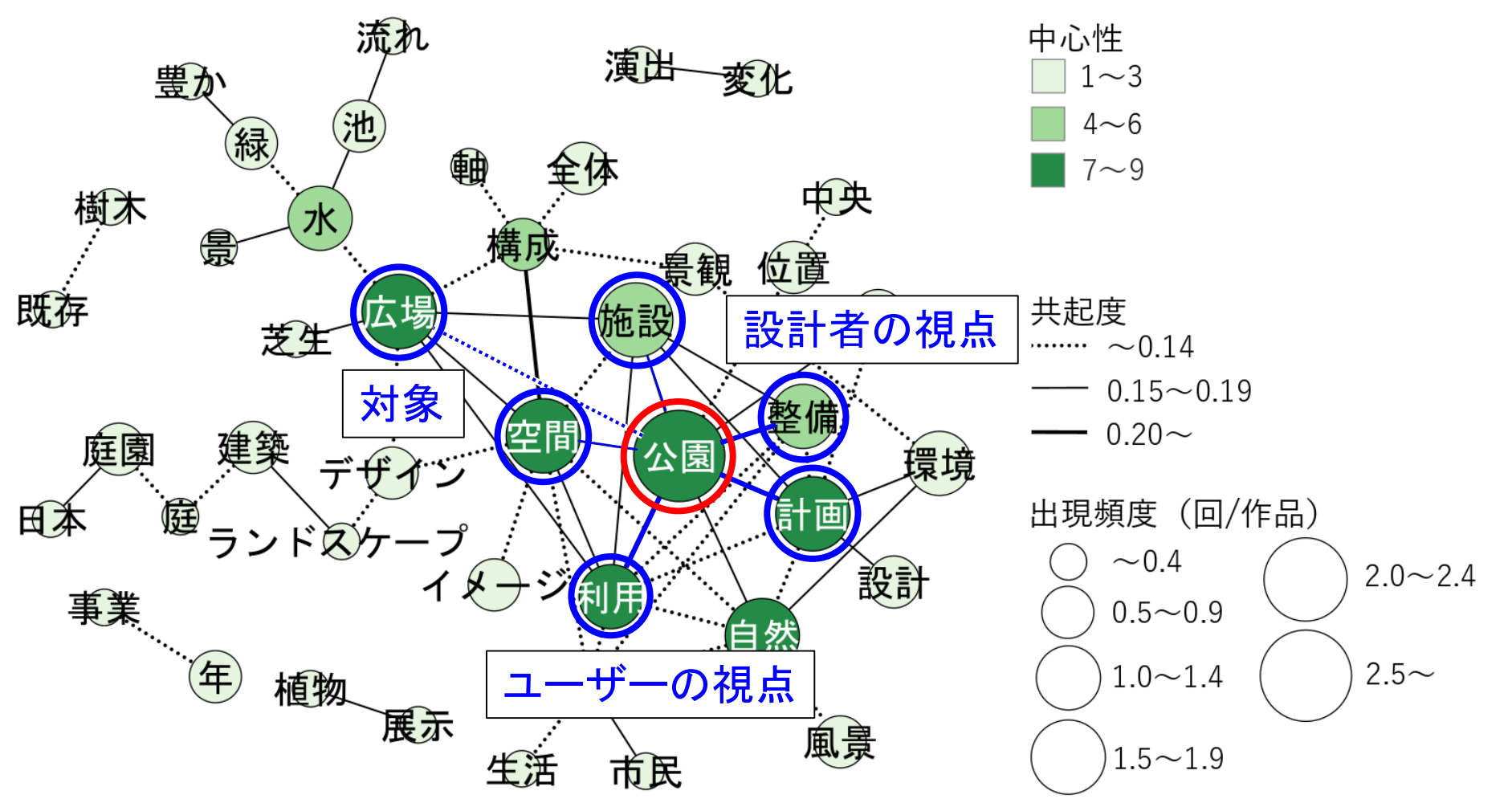
第3章 1990年代の共起ネットワーク図



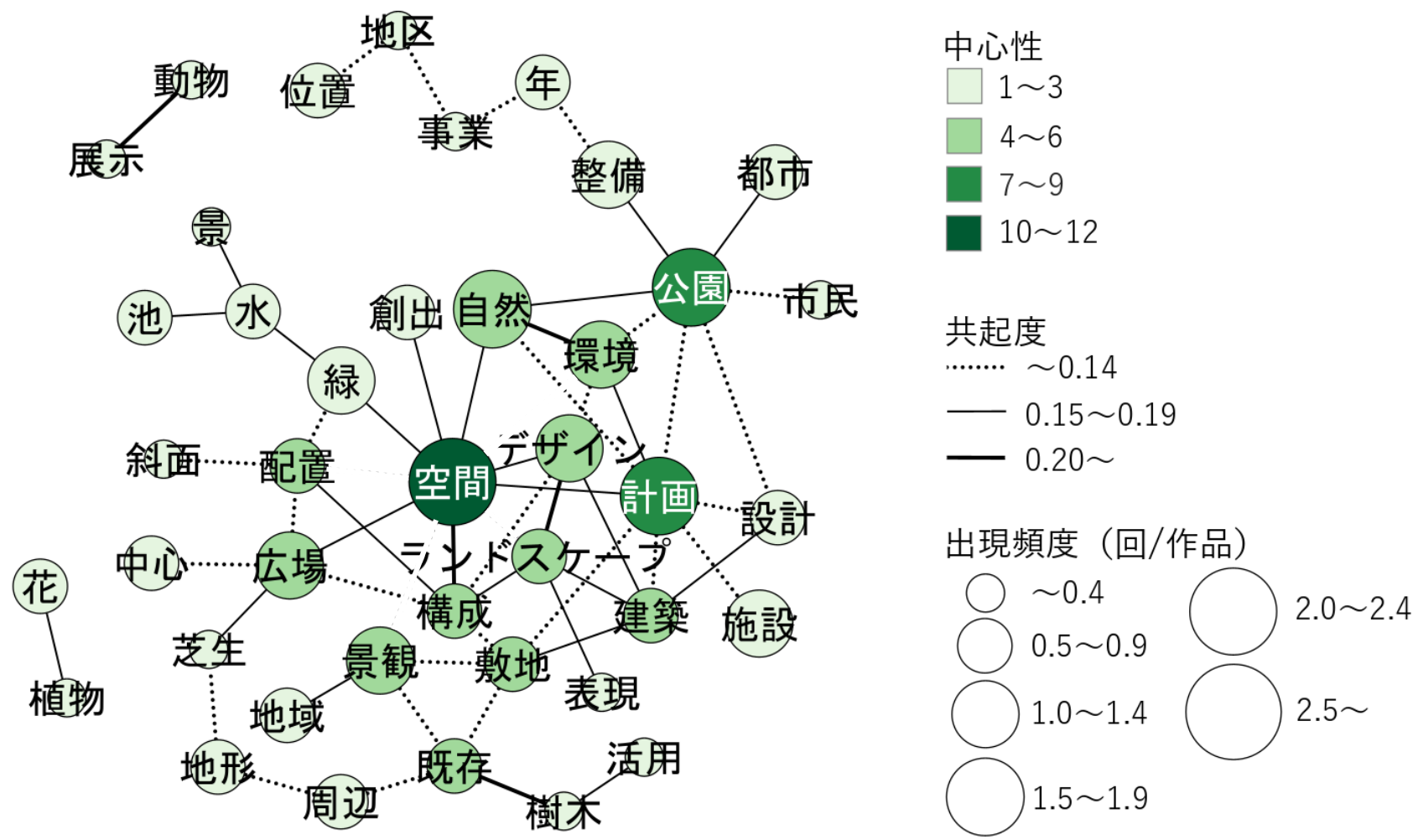
第3章 1990年代の共起ネットワーク図



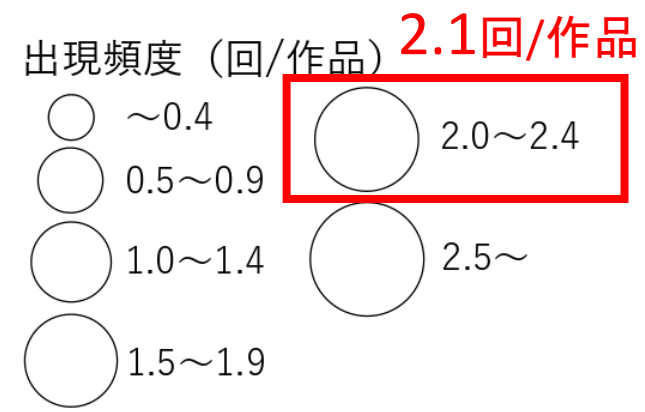
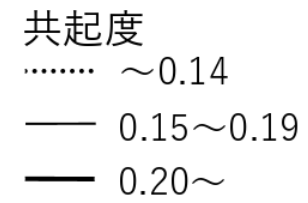
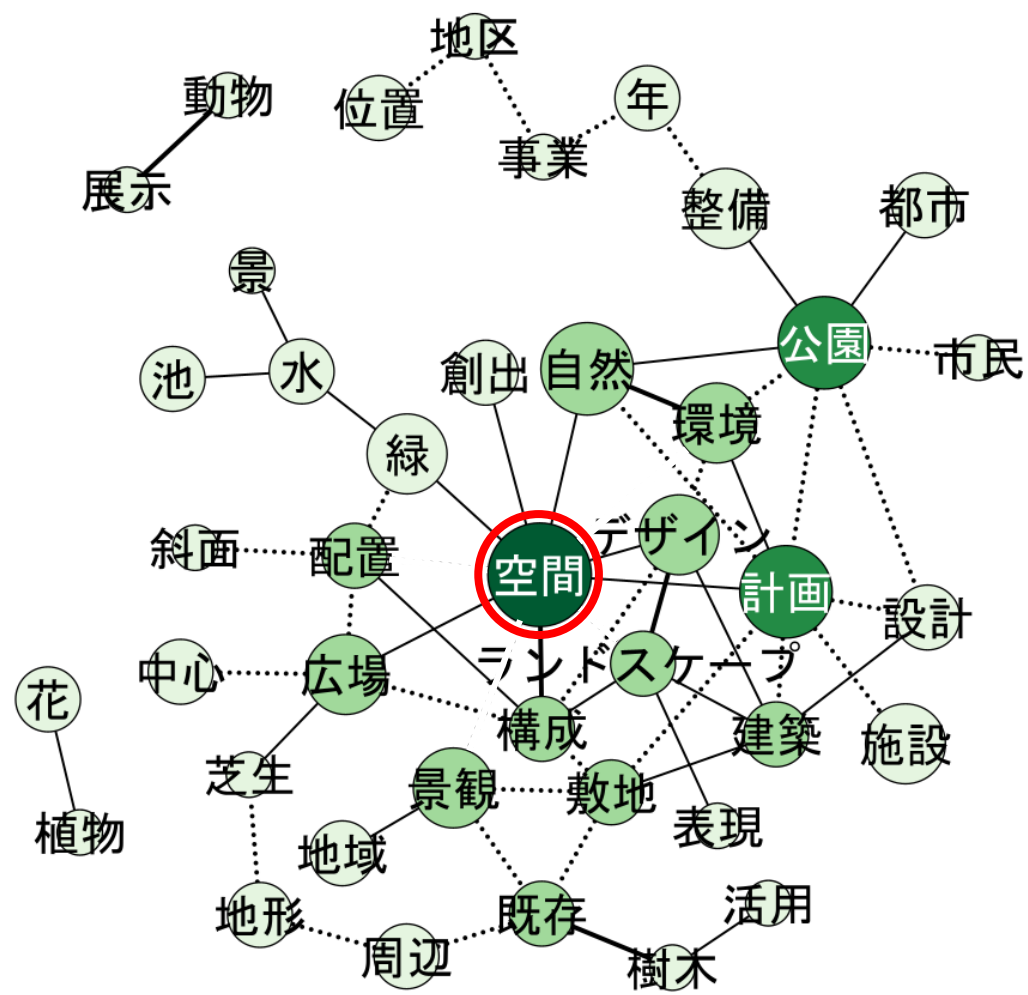
第3章 1990年代の共起ネットワーク図



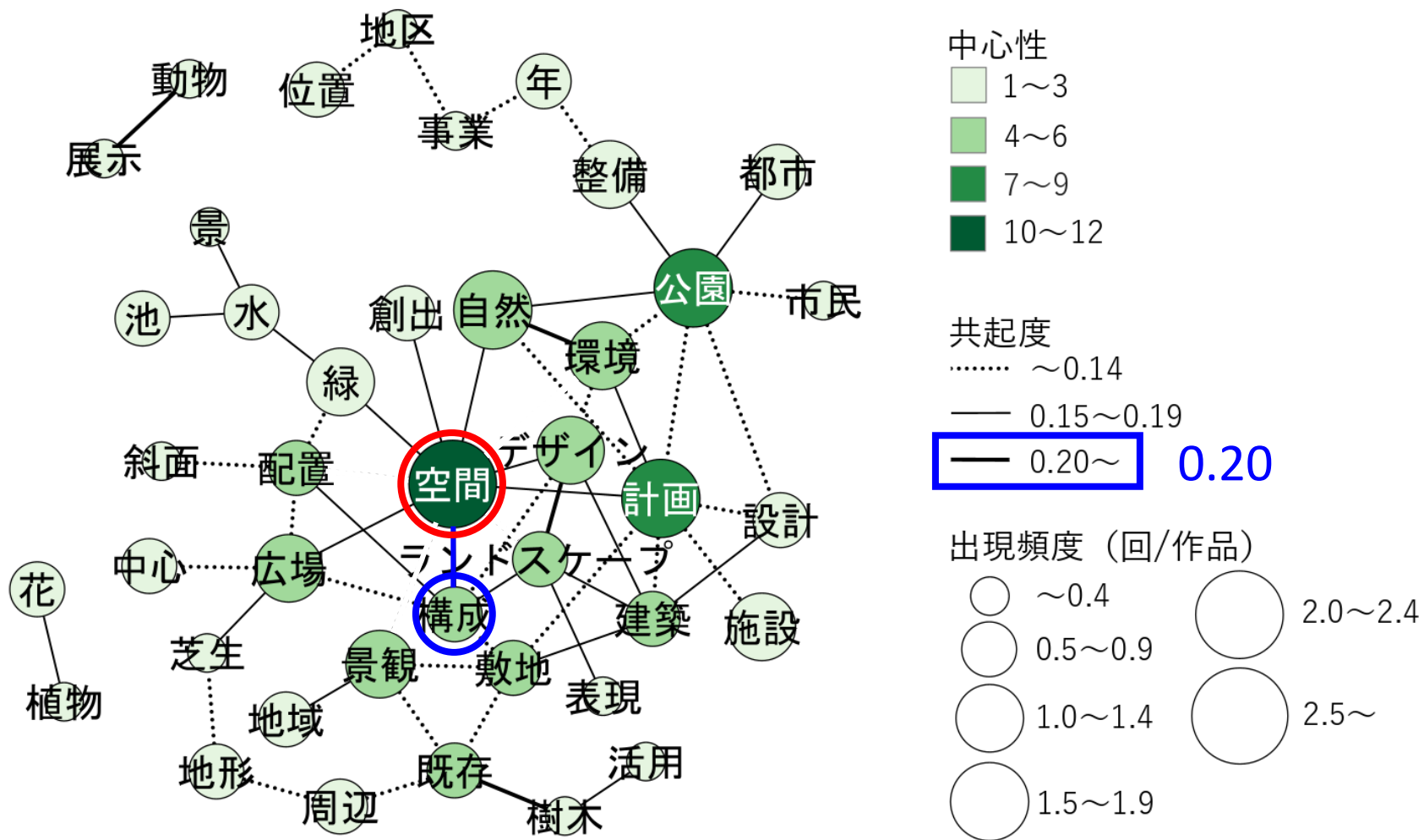
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



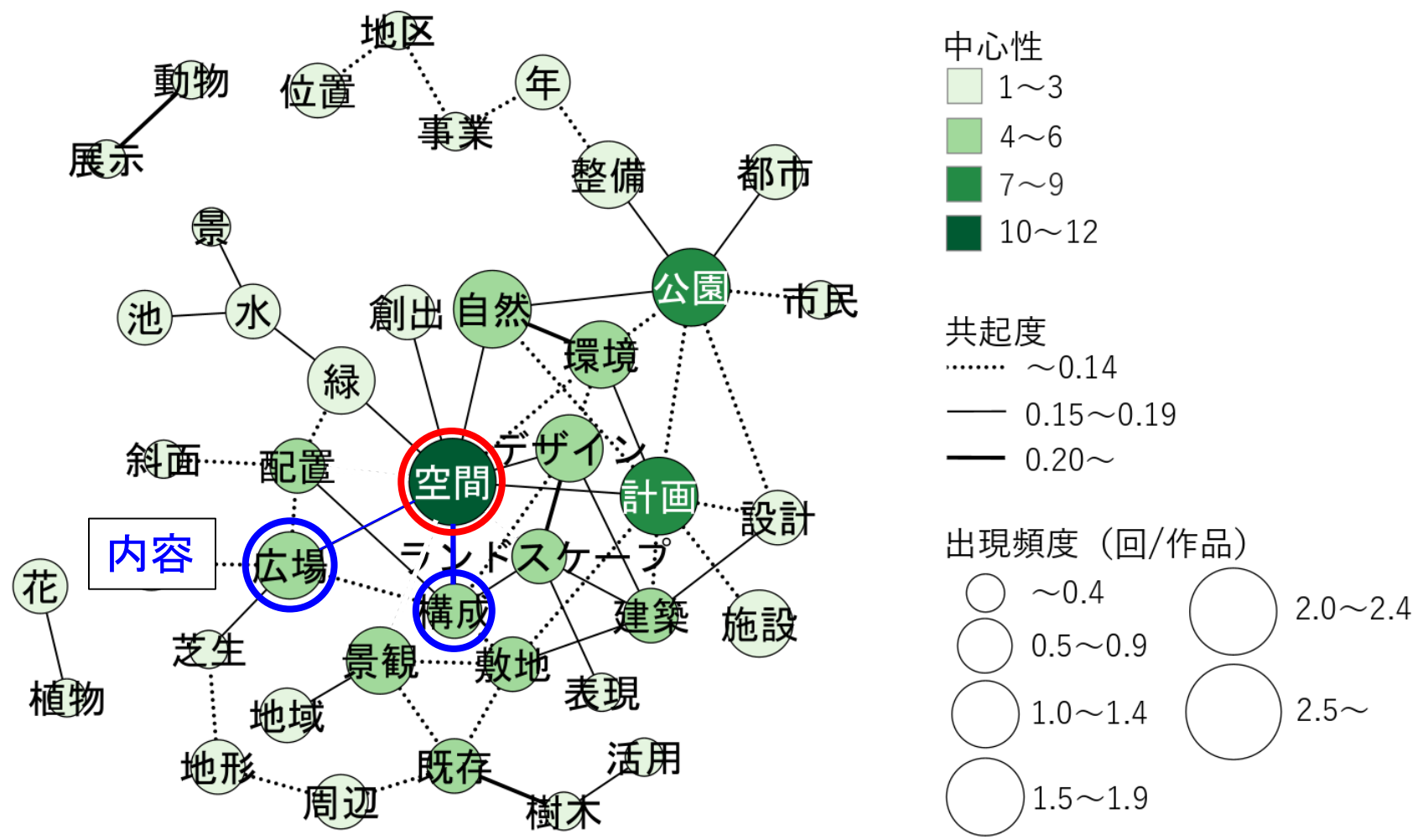
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



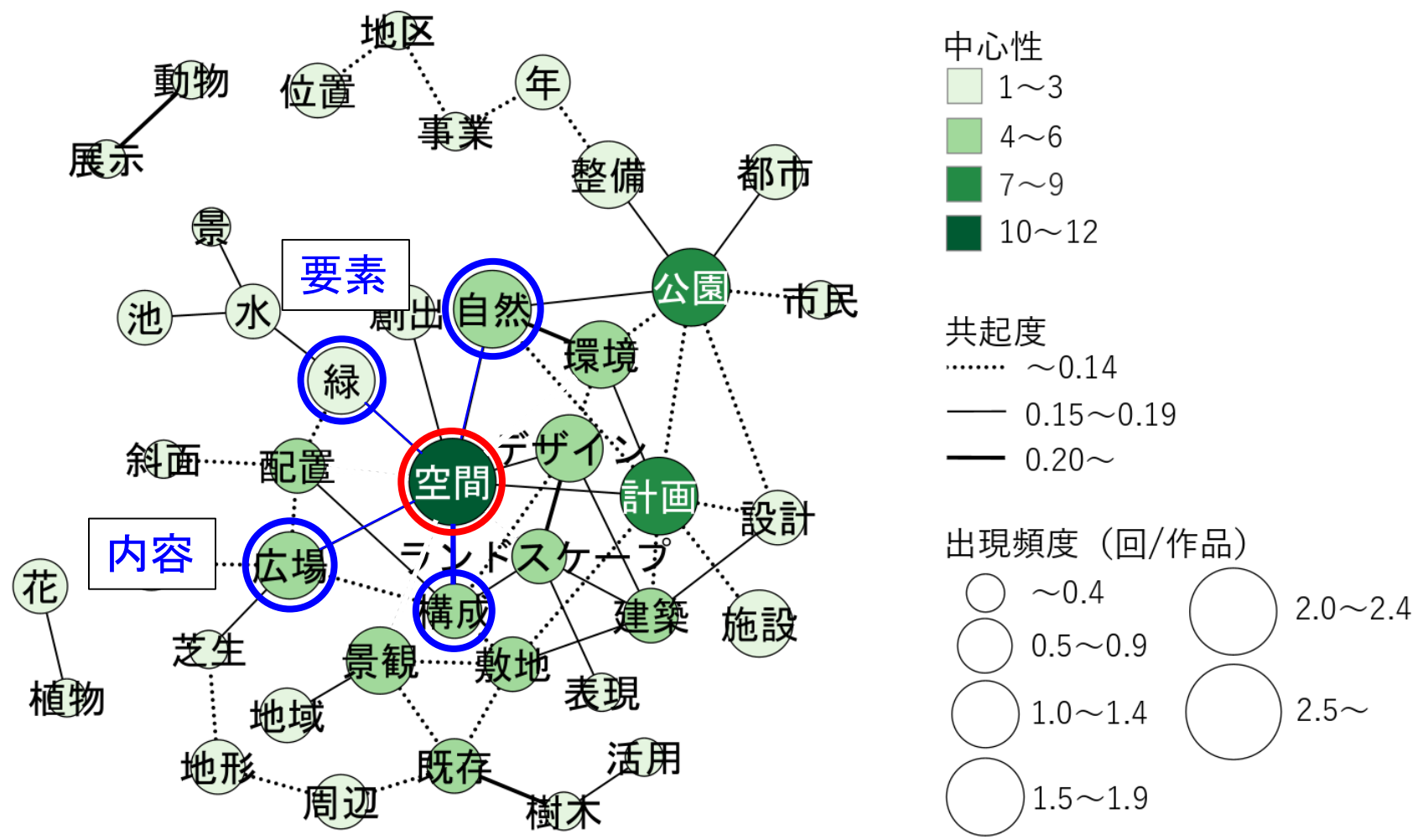
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



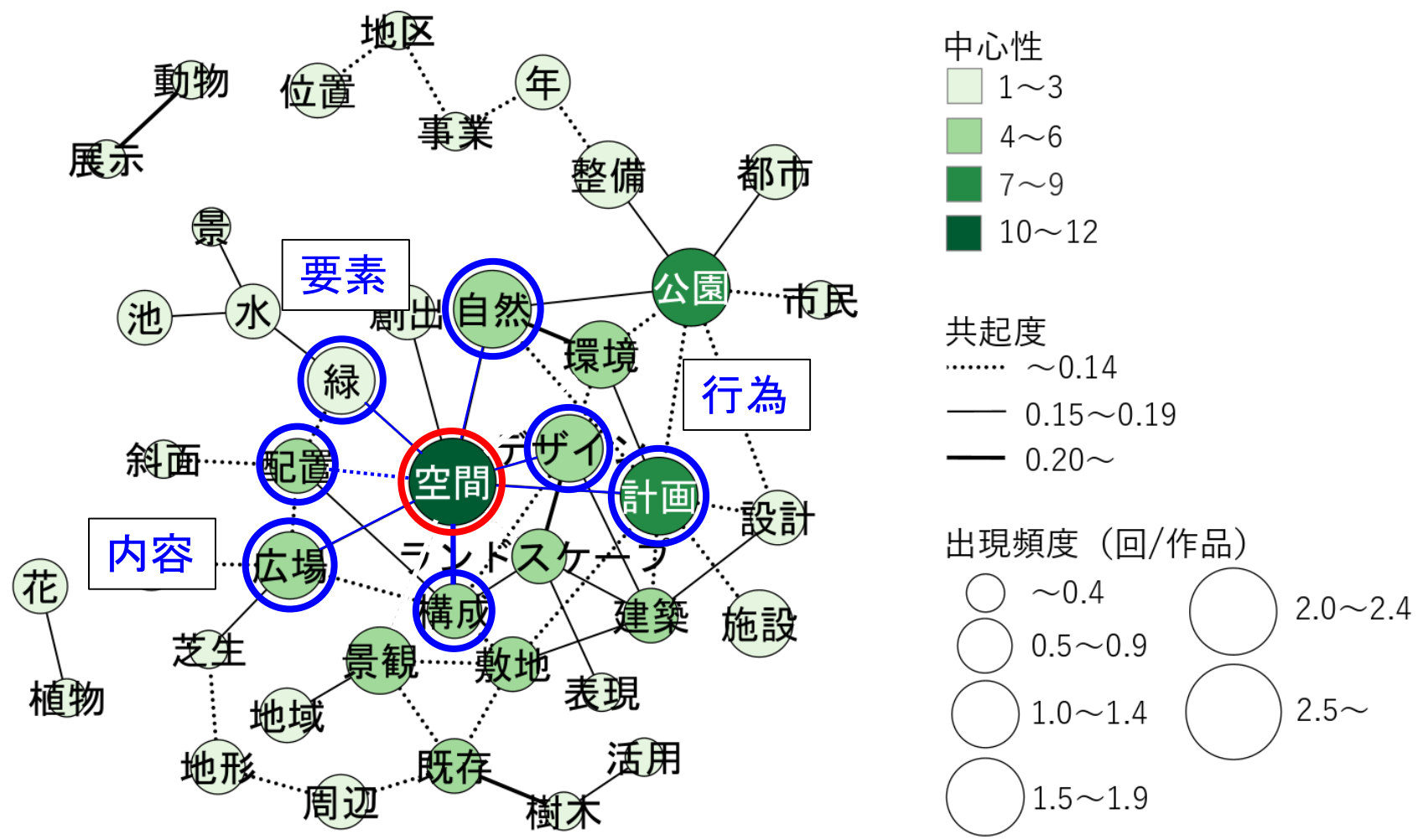
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



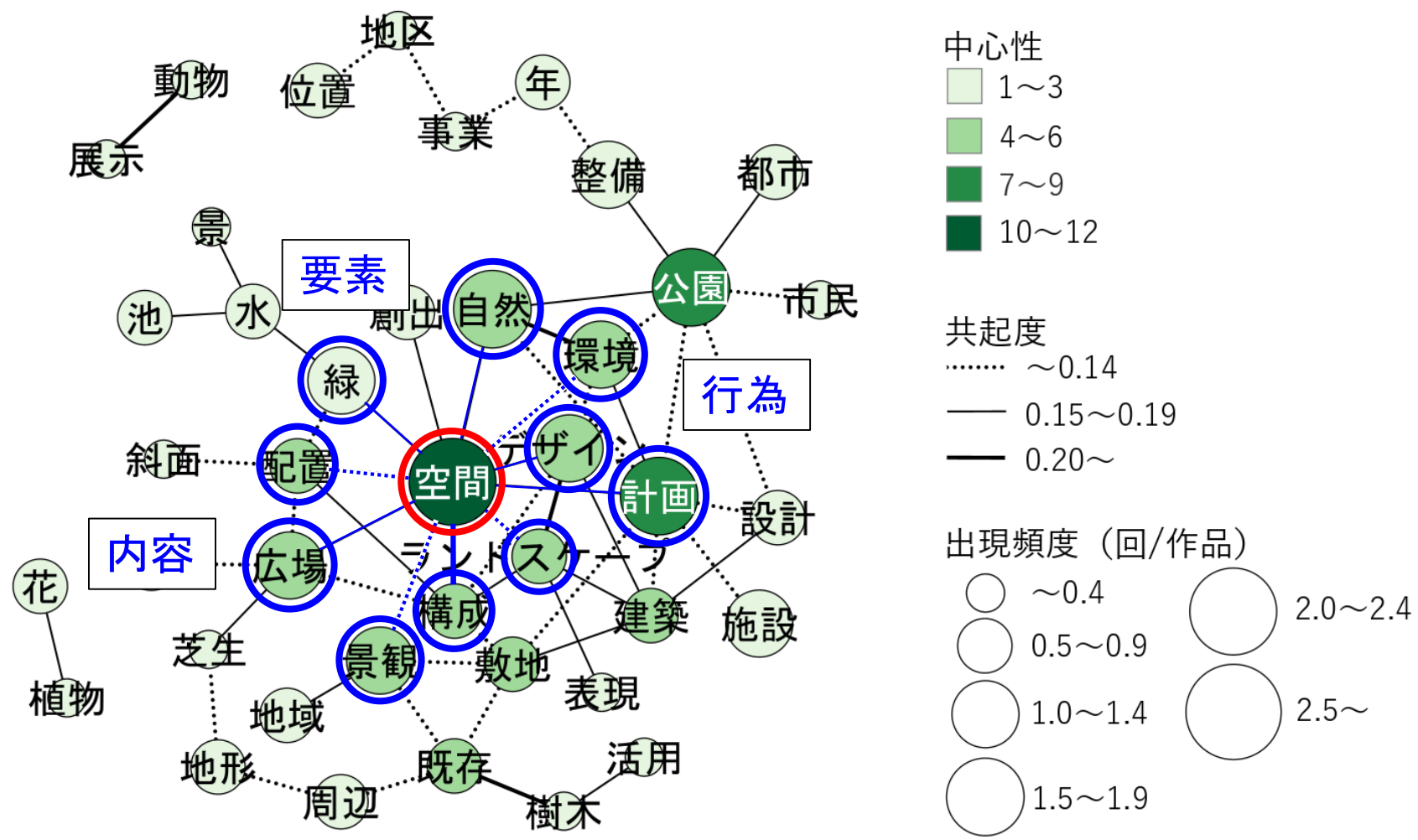
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



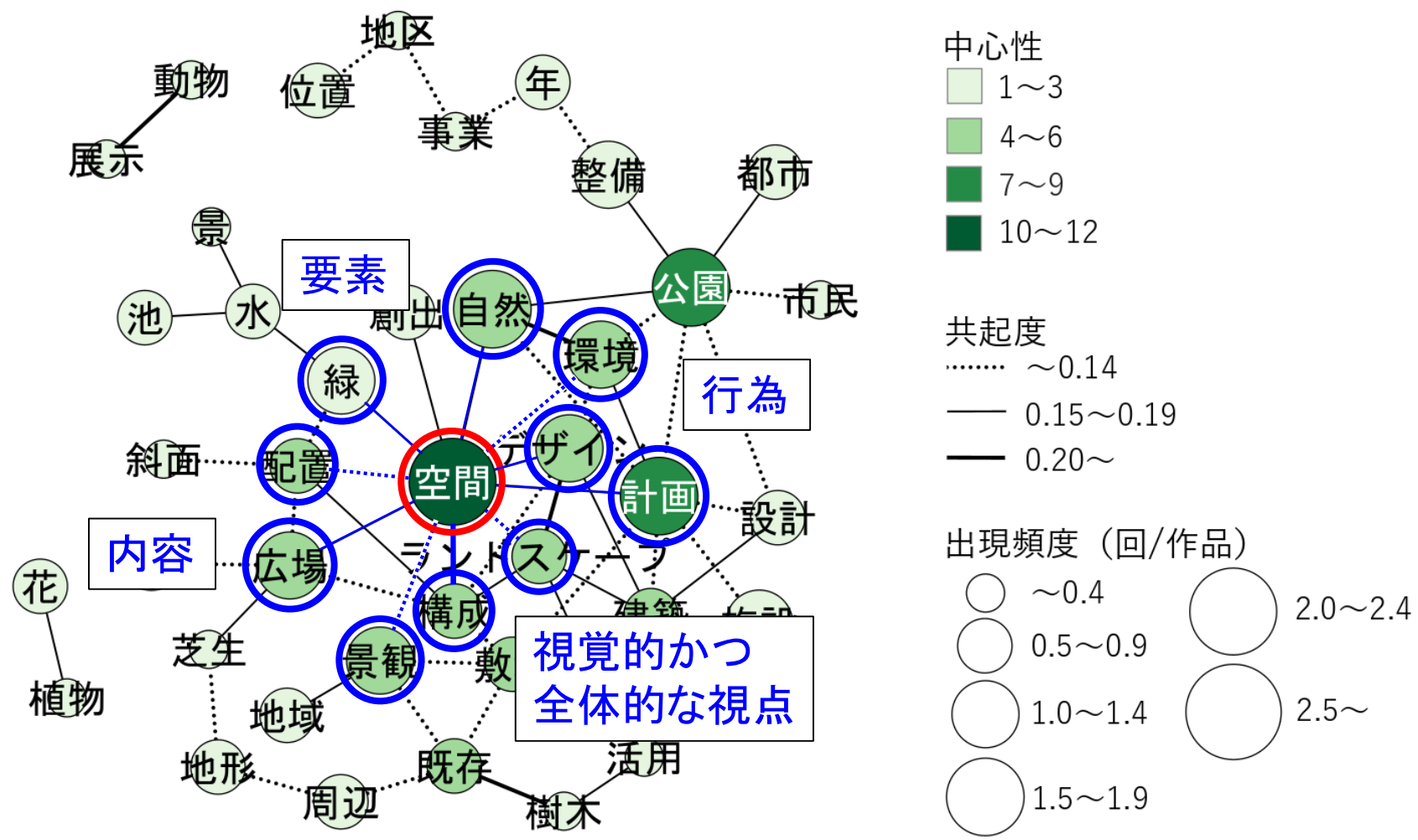
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



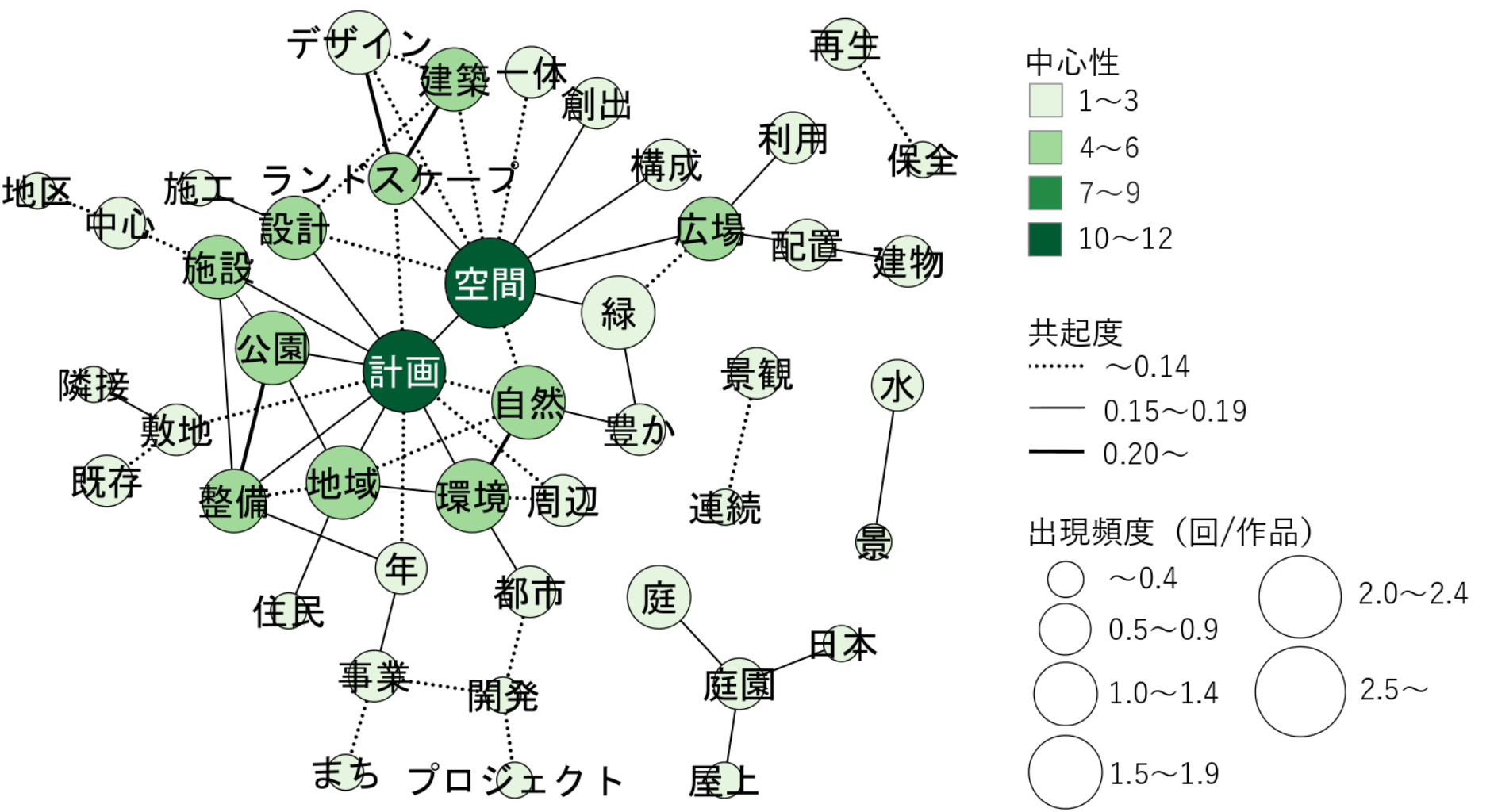
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



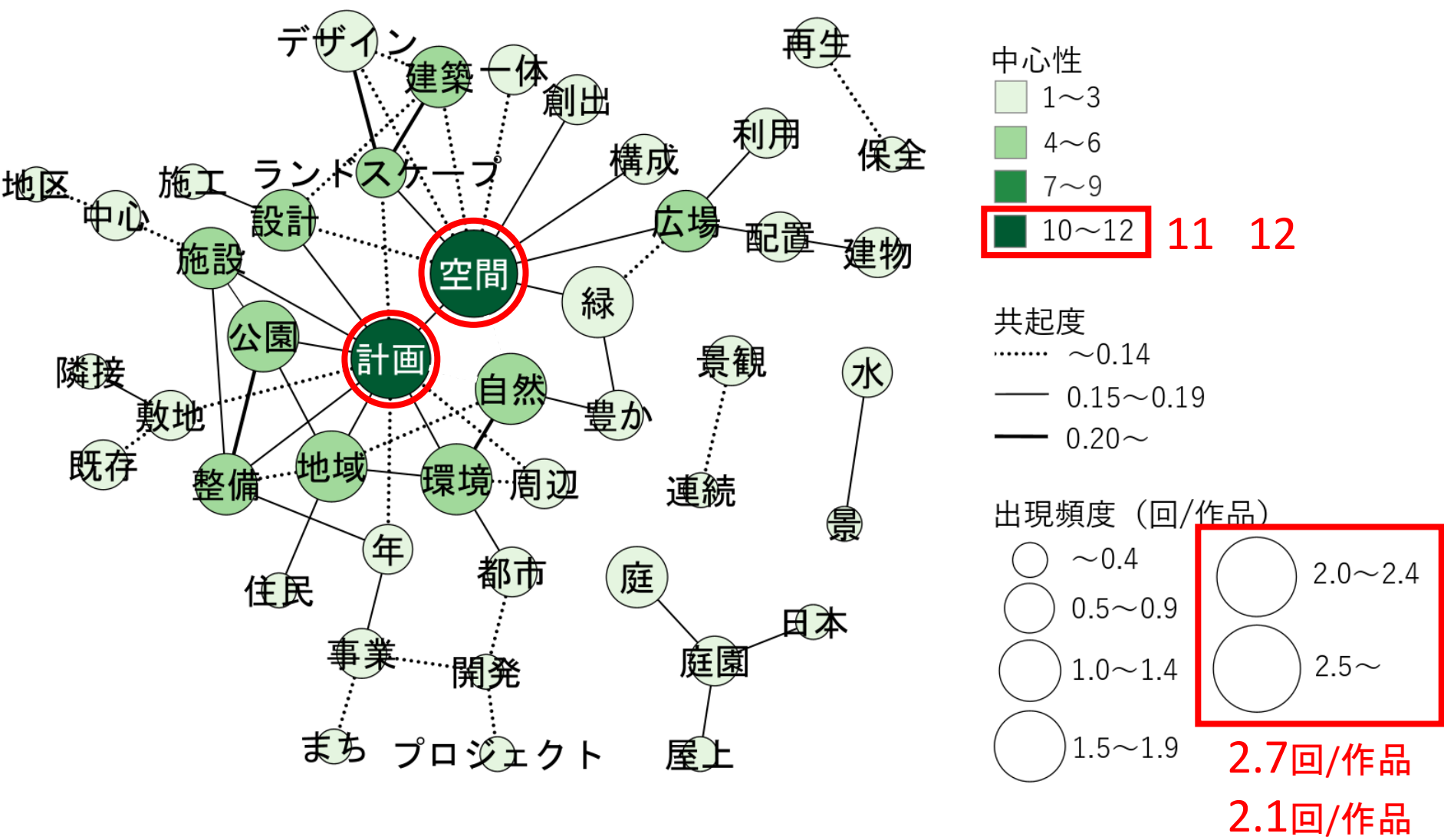
第3章 2000年代の共起ネットワーク図



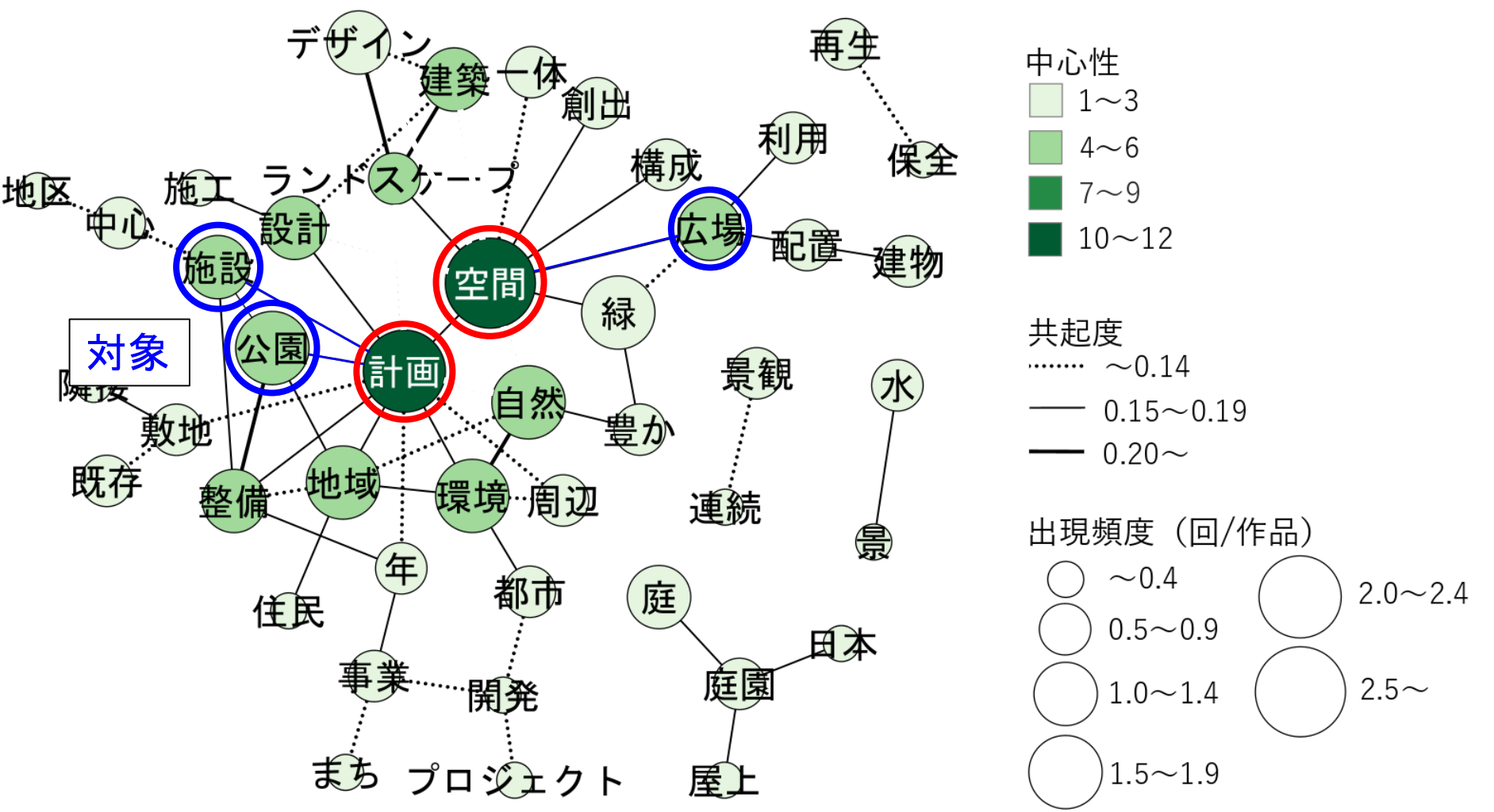
第3章 2010年代の共起ネットワーク図



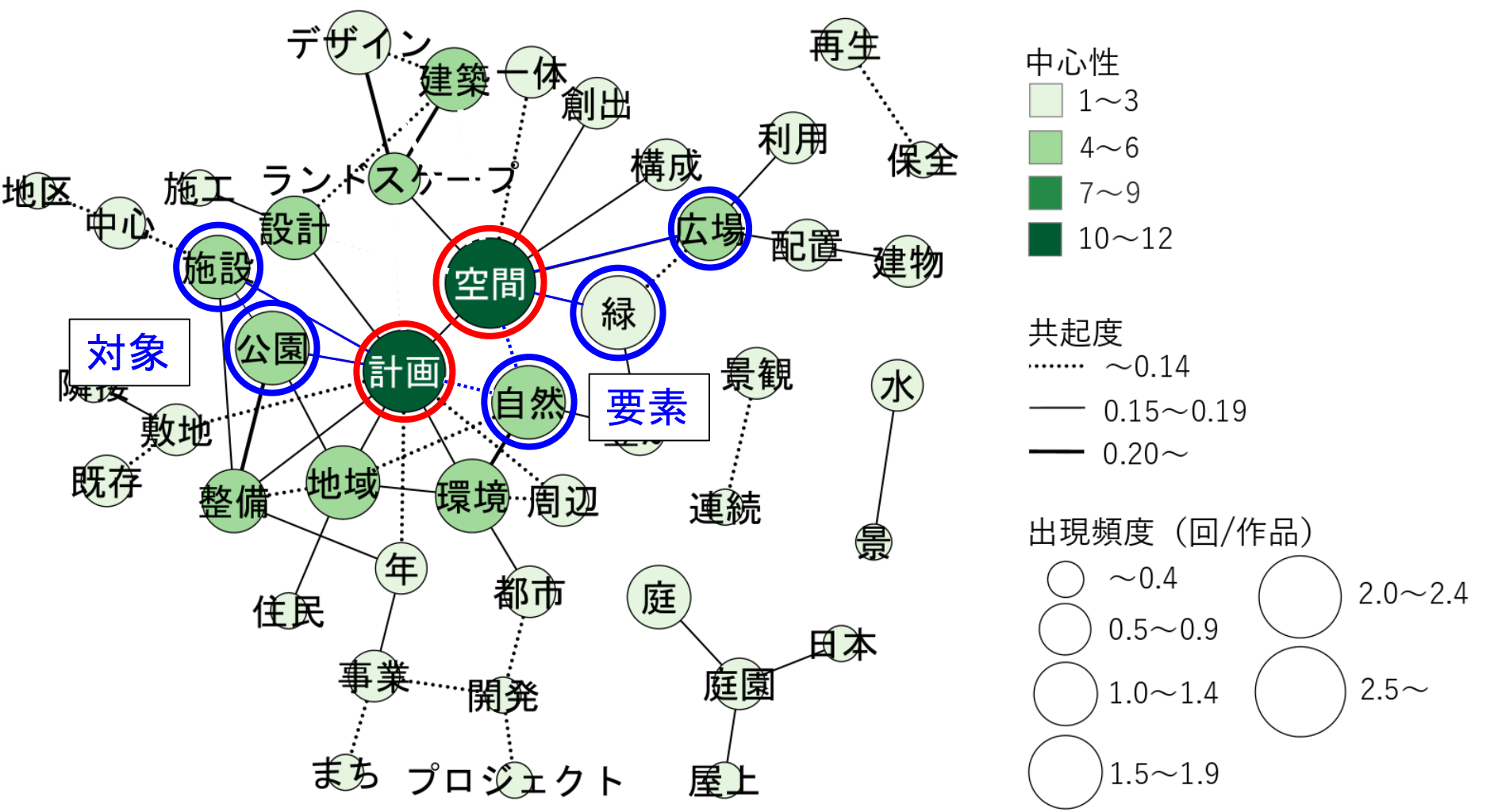
第3章 2010年代の共起ネットワーク図



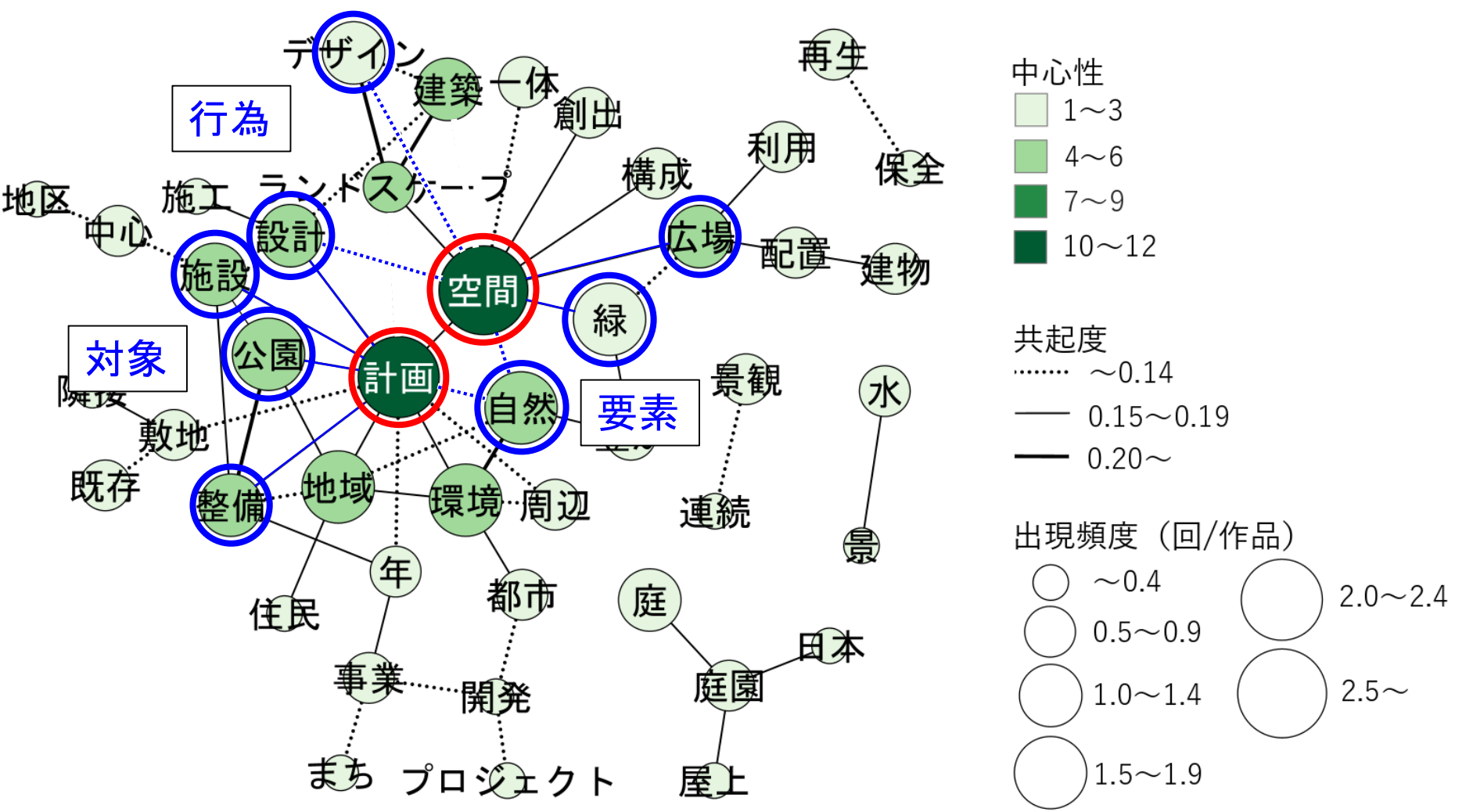
第3章 2010年代の共起ネットワーク図



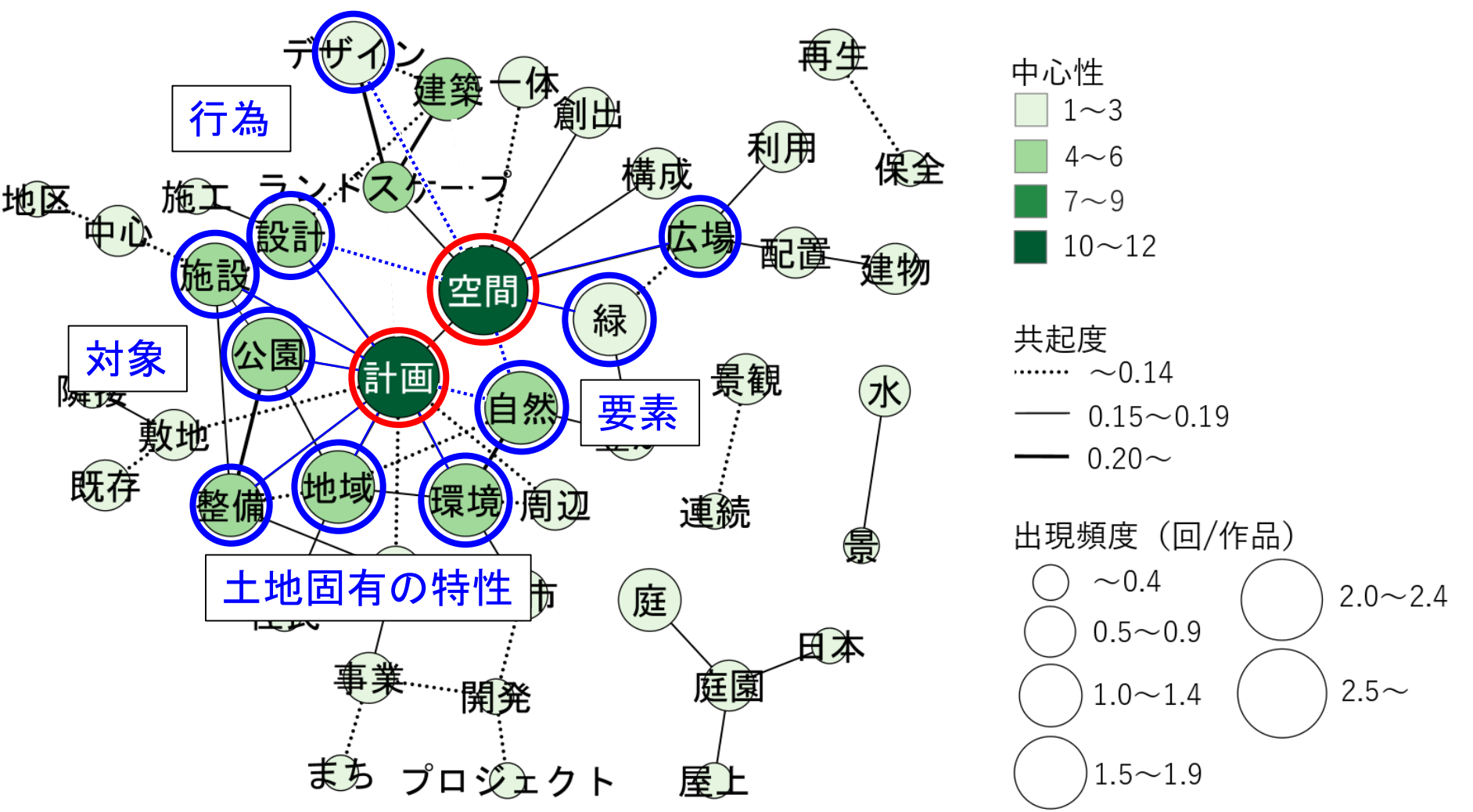
第3章 2010年代の共起ネットワーク図



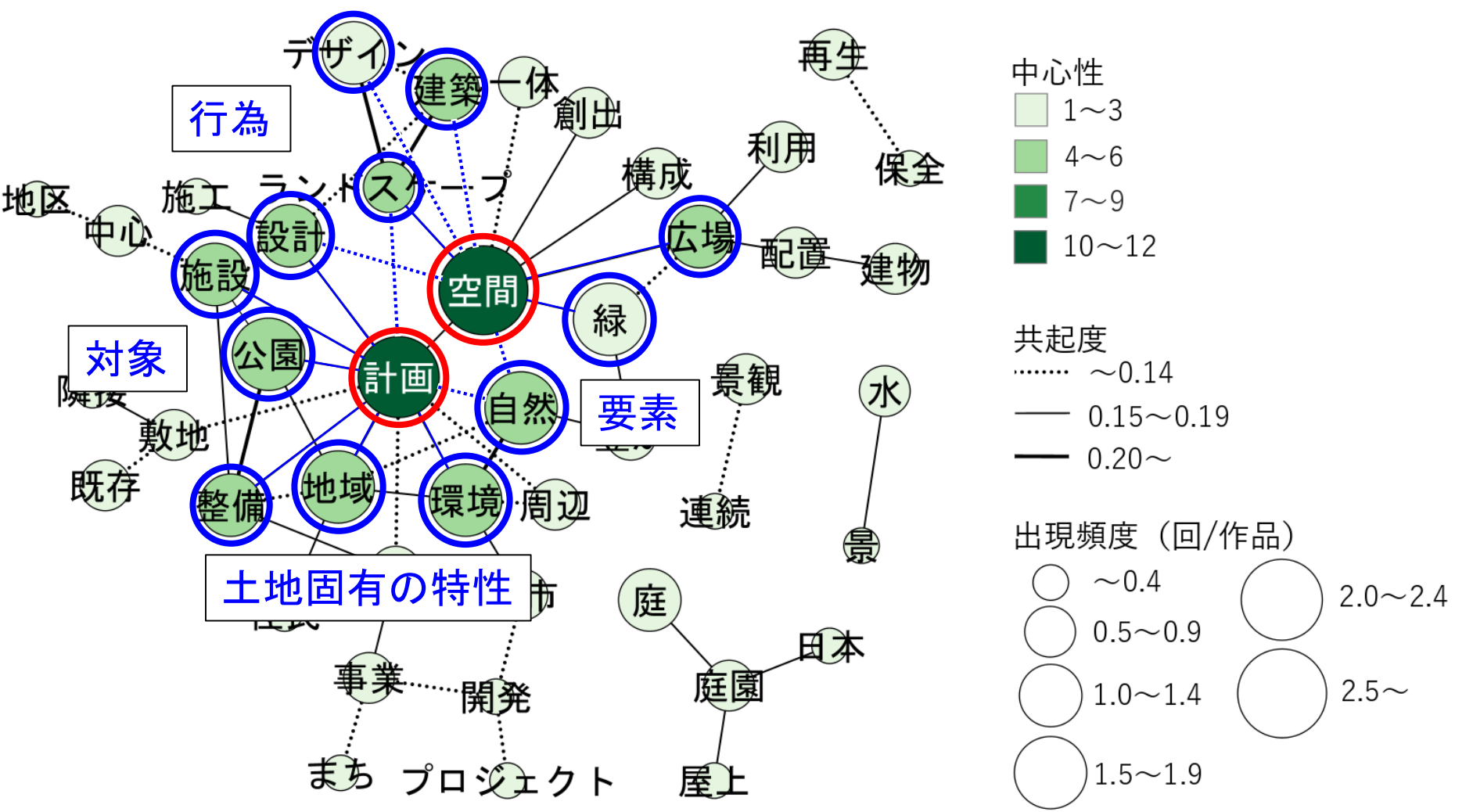
第3章 2010年代の共起ネットワーク図



第3章 2010年代の共起ネットワーク図

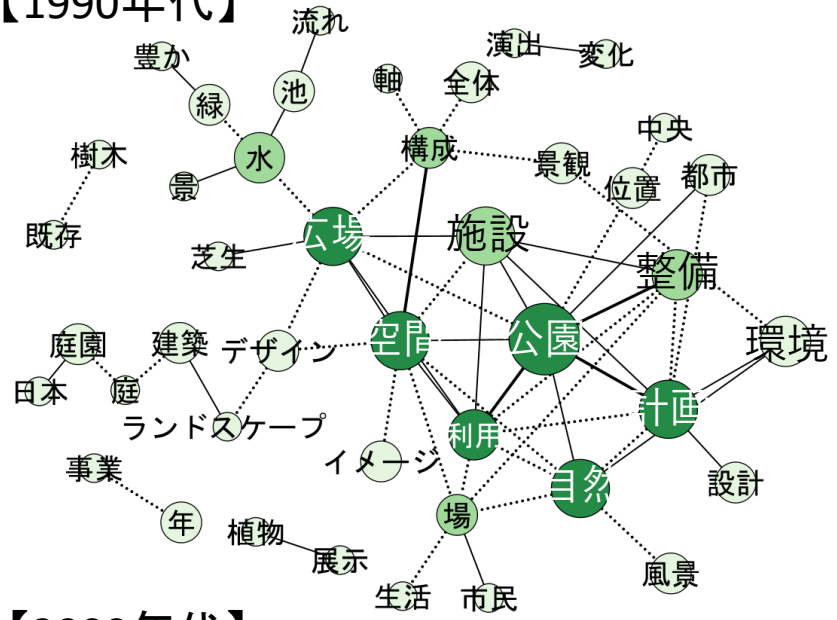


第3章 2010年代の共起ネットワーク図

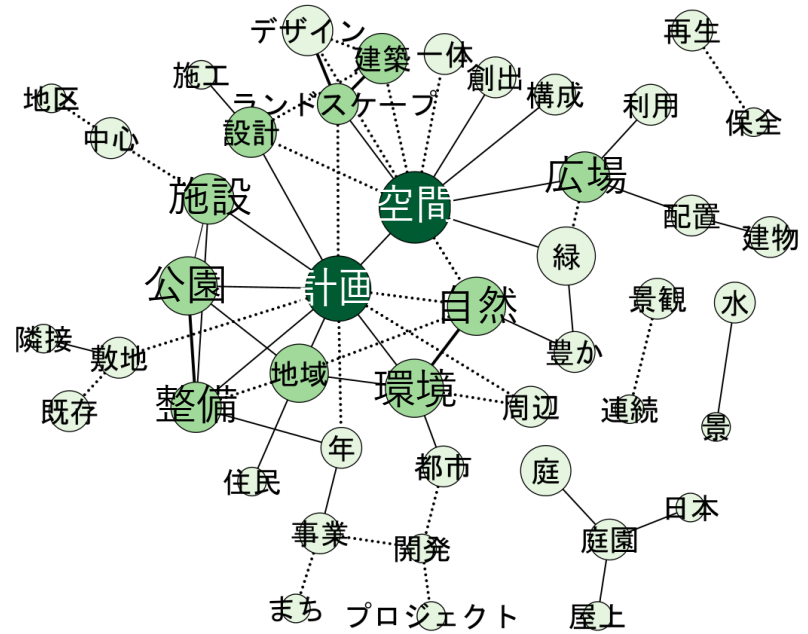


第3章 各年代の共起ネットワーク図

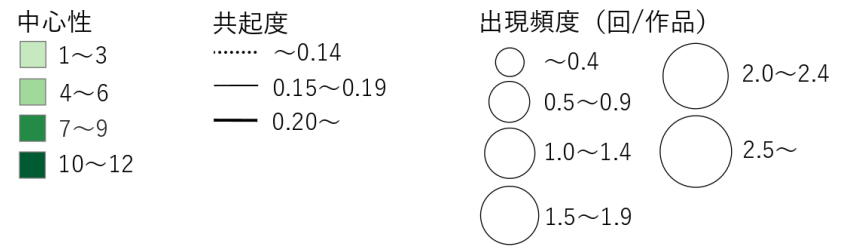
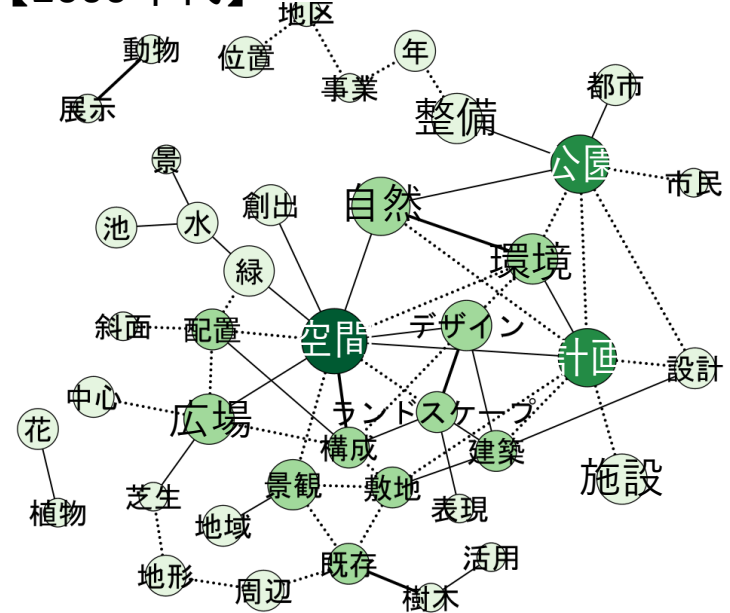
【1990年代】



【2010年代】

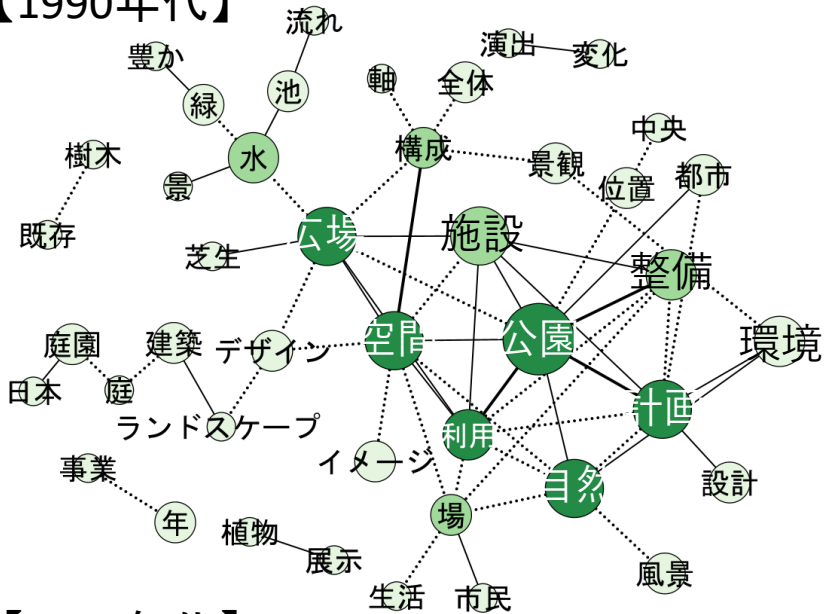


【2000年代】

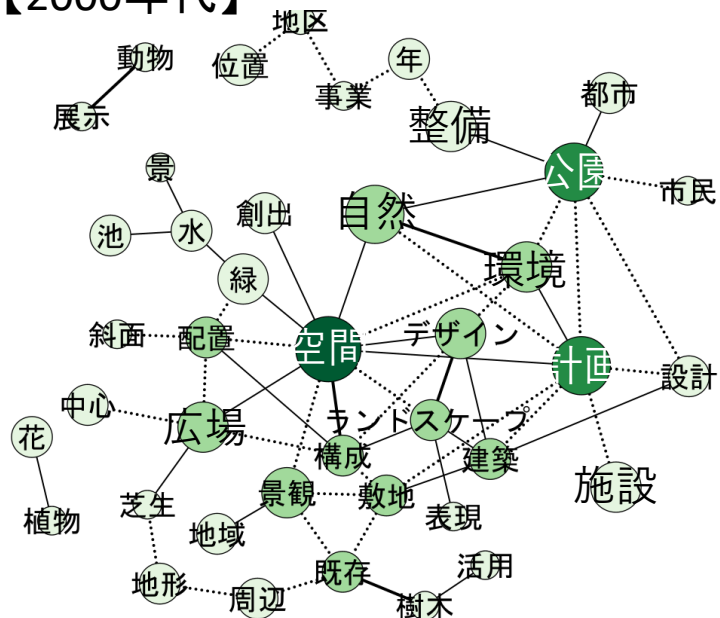


第3章 各年代の共起ネットワーク図

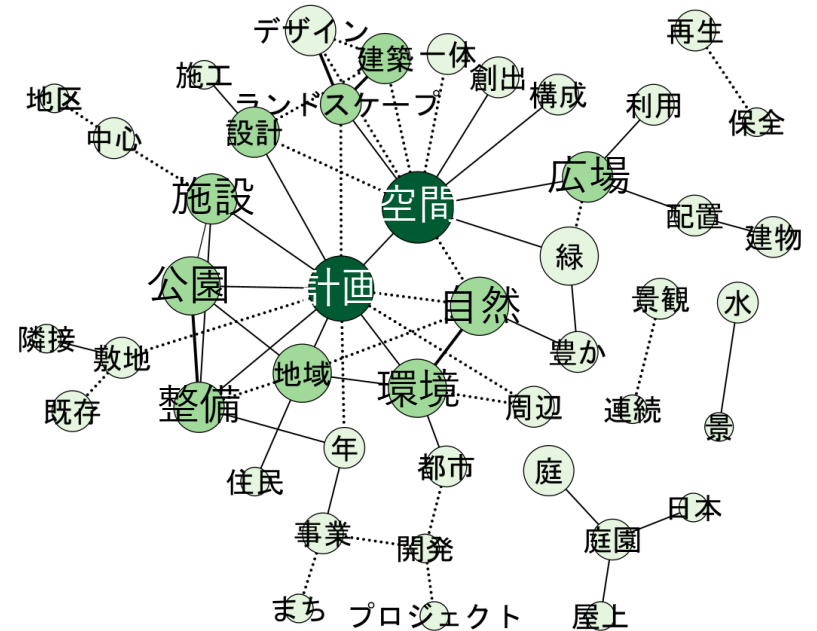
【1990年代】



【2000年代】



【2010年代】



中心性

 1~3
 4~6
 7~9
 10~12

共起度

..... ~ 0.14
 ——— $0.15 \sim 0.19$
 ——— $0.20 \sim$

出現頻度 (回/作品)

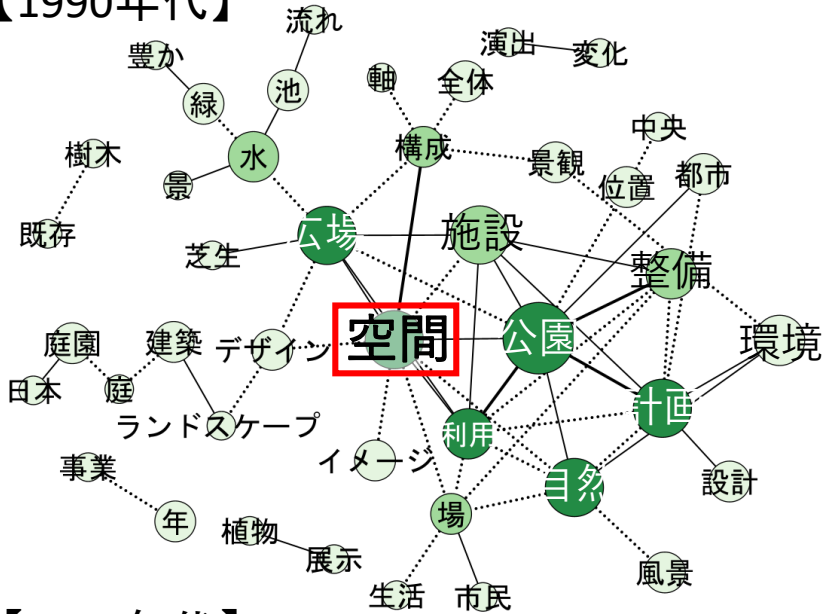
Diagram illustrating the relationship between circle size and numerical ranges:

- Small circle: ~ 0.4
- Small circle: $0.5 \sim 0.9$
- Medium circle: $1.0 \sim 1.4$
- Medium circle: $1.5 \sim 1.9$
- Large circle: $2.0 \sim 2.4$
- Large circle: $2.5 \sim$

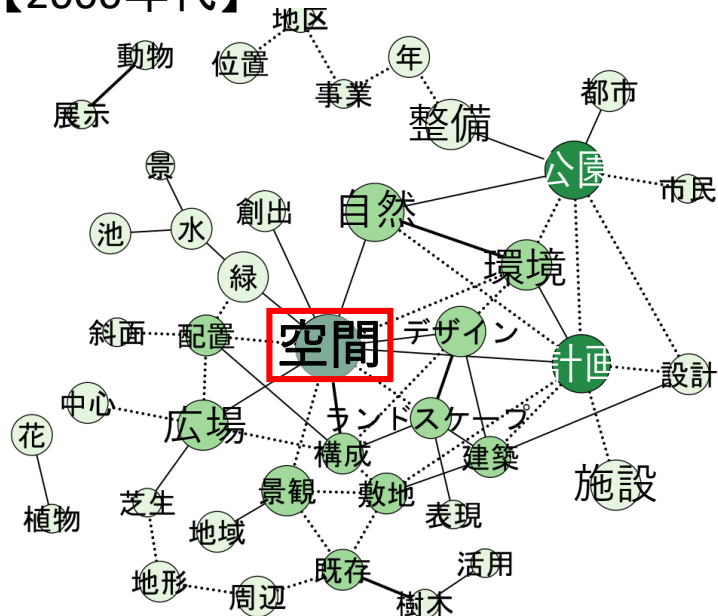
1.0回以上/作品

第3章 各年代の共起ネットワーク図

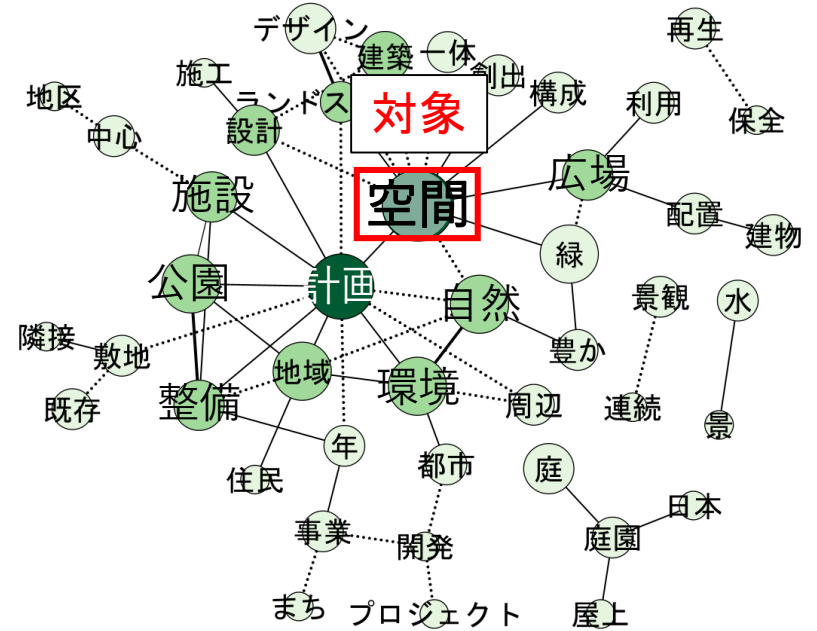
【1990年代】



【2000年代】



【2010年代】



中心性

 1~3
 4~6
 7~9
 10~12

共起度

..... ~ 0.14
 ——— $0.15 \sim 0.19$
 ——— $0.20 \sim$

出現頻度 (回/作品)

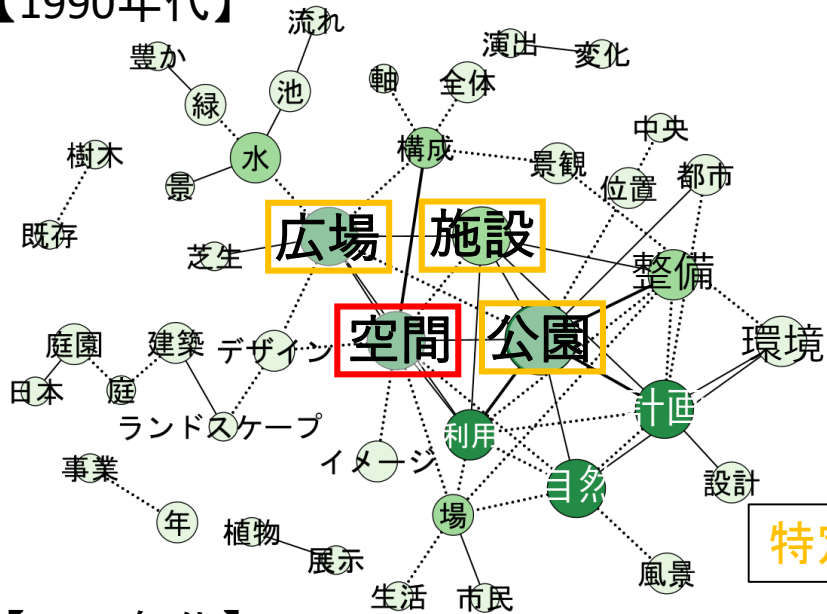
~0.4
0.5~0.9
1.0~1.4
1.5~1.9

2.0~2.4
2.5~

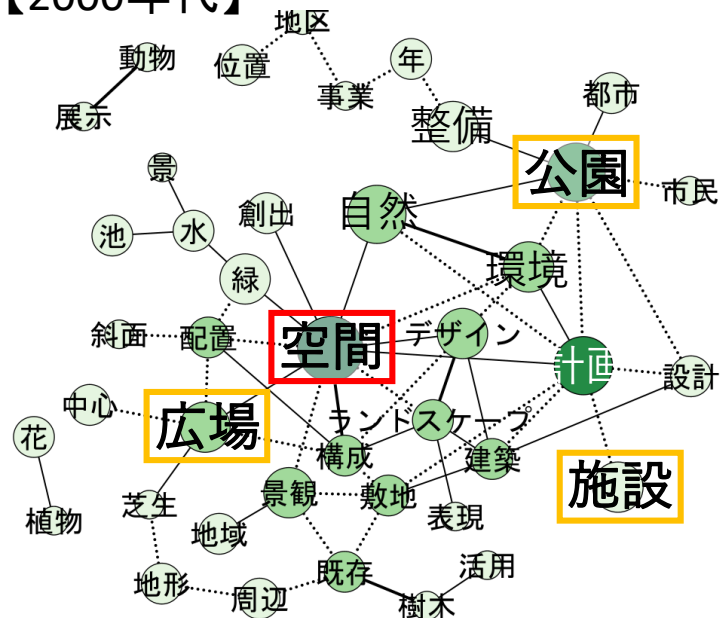
1.0回以上/作品

第3章 各年代の共起ネットワーク図

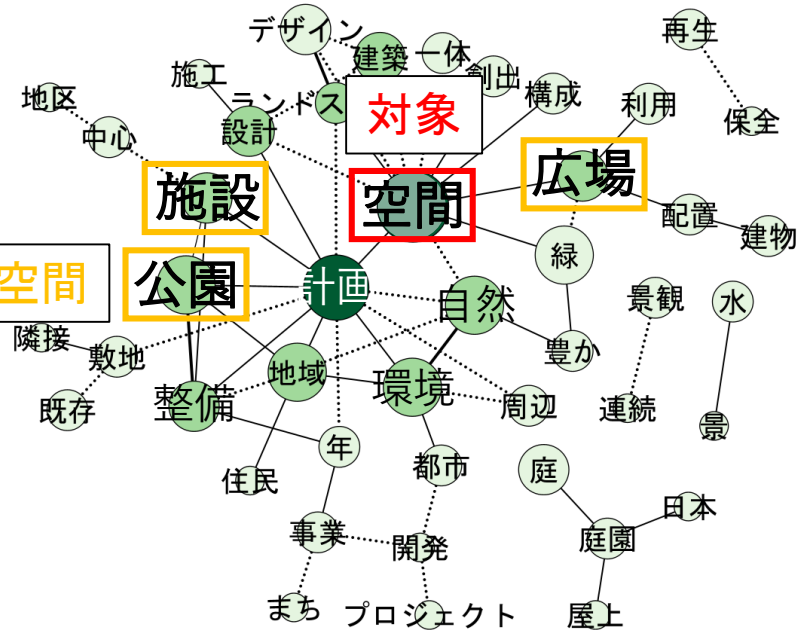
【1990年代】



【2000年代】



【2010年代】



中心性

	1~3
	4~6
	7~9
	10~12

共起度
..... ~0.14
—— 0.15~0.19
—— 0.20~

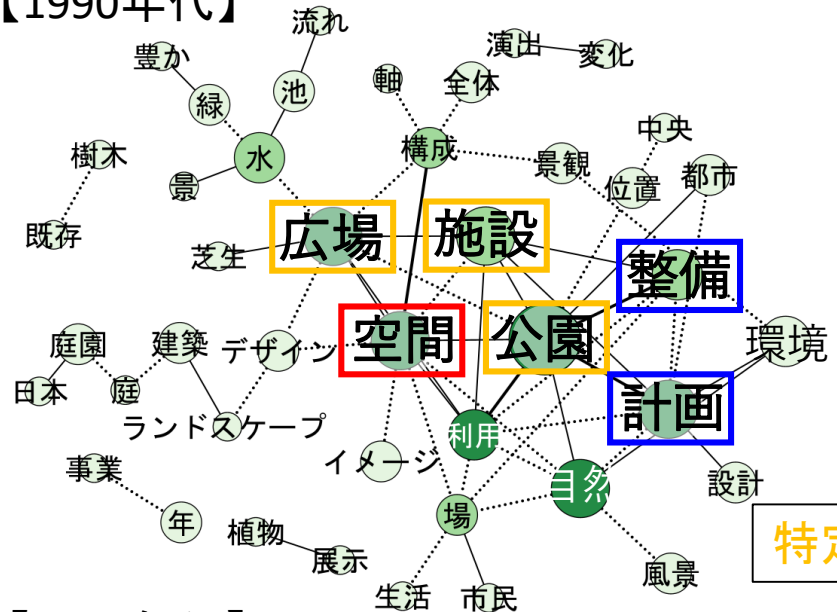
出現頻度 (回/作品)

○ ~0.4	○ 2.0~2.4
○ 0.5~0.9	
○ 1.0~1.4	○ 2.5~
○ 1.5~1.9	

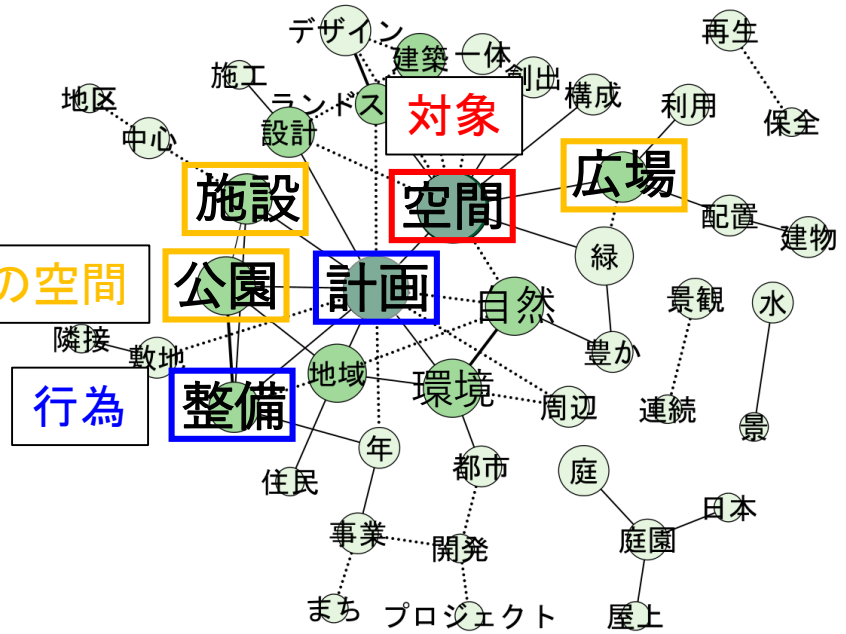
1.0回以上/作品

第3章 各年代の共起ネットワーク図

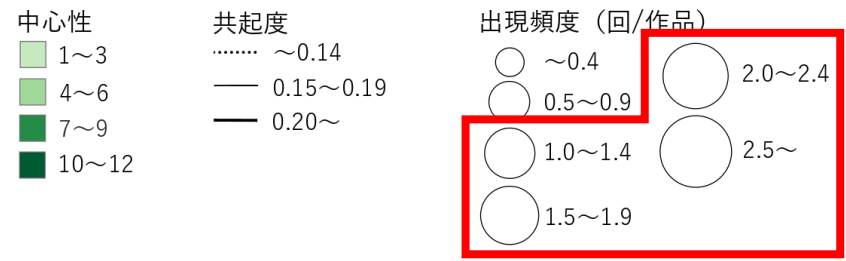
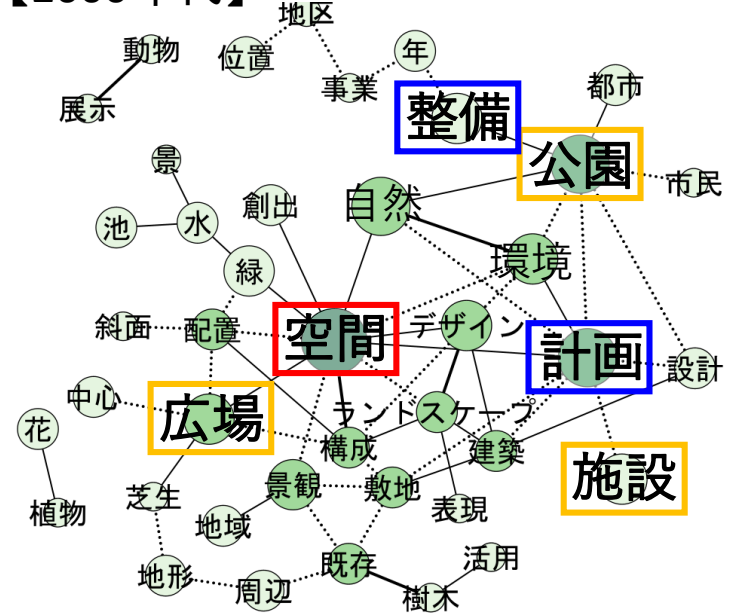
【1990年代】



【2010年代】



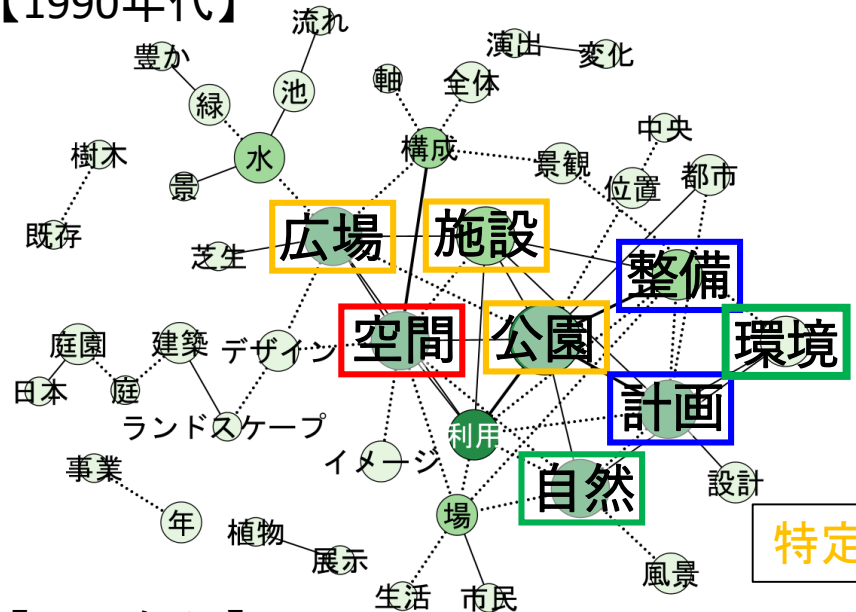
【2000年代】



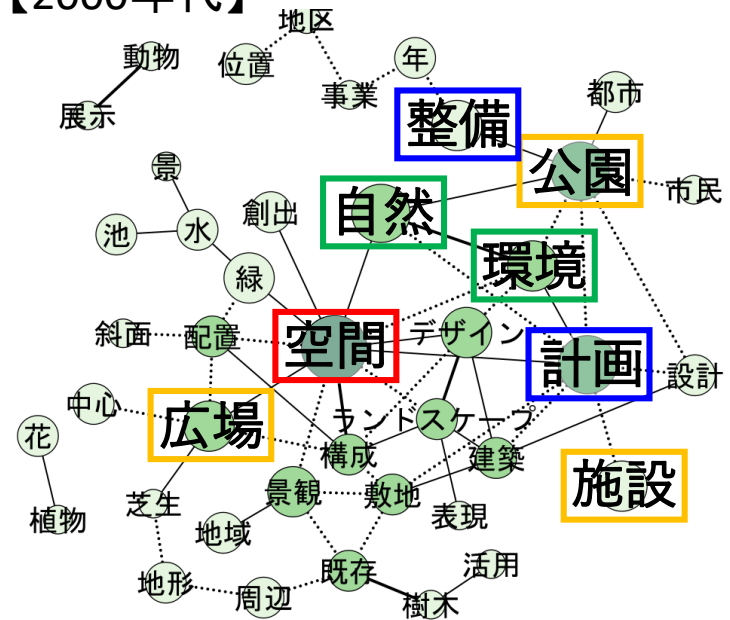
1.0回以上/作品

第3章 各年代の共起ネットワーク図

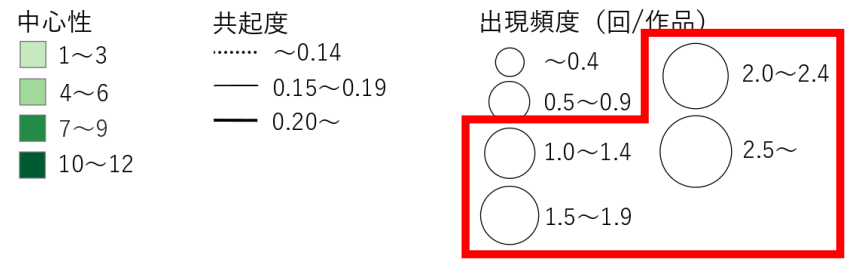
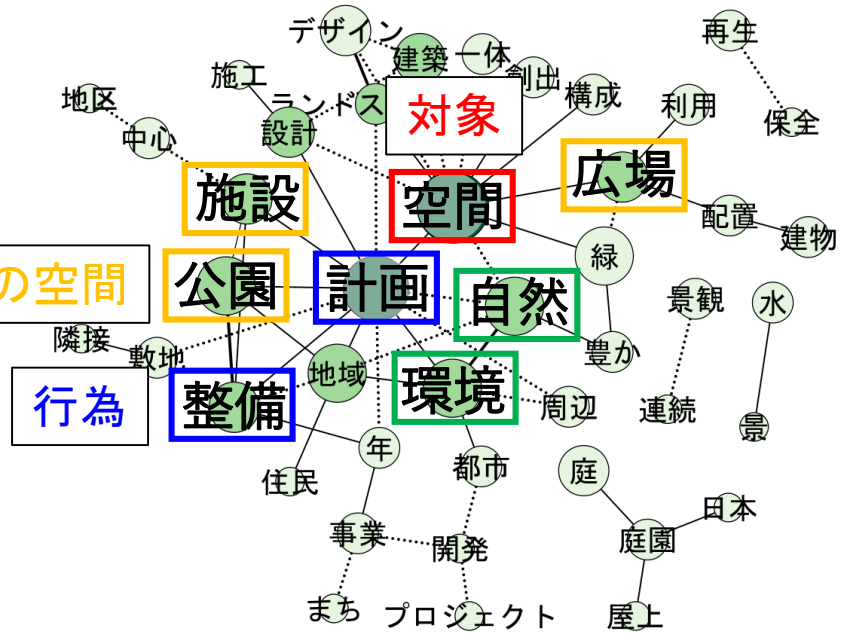
【1990年代】



【2000年代】



【2010年代】



1.0回以上/作品

第4章 まとめ

全年代

【選考基準】

論理性やオリジナリティ、
地域環境への貢献度や景観への適合性

【作品説明文】

自然や環境への姿勢

1990年代

- ・「都市公園」がランドスケープデザインの中心的な対象
- ・その中でユーザー利用の視点を加味した思考が特徴的

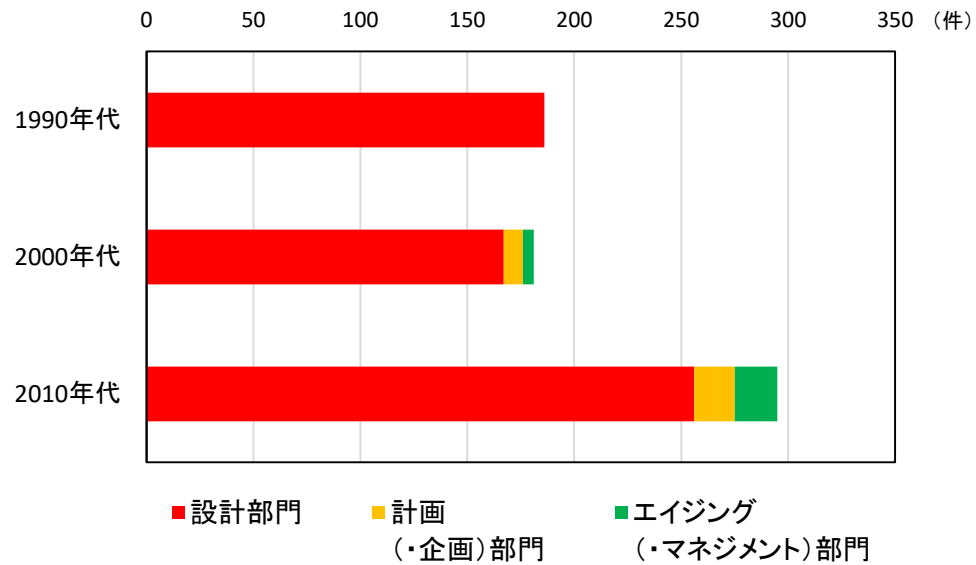
2000年代

- ・「都市公園」以外の作品も増加
- ・デザインにおいて景観や環境などの総合的な質が重視

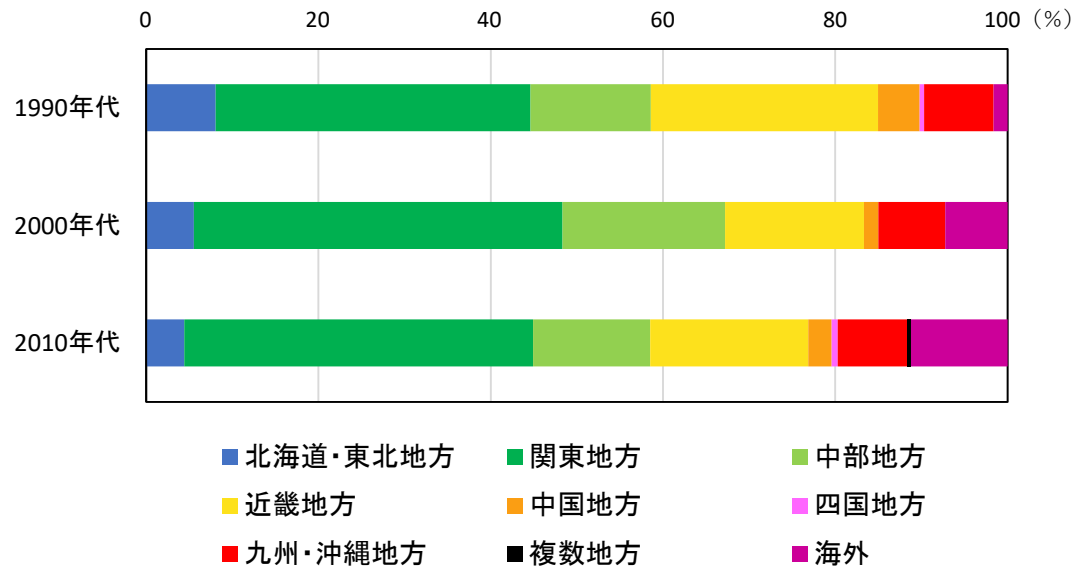
2010年代

- ・「業務、商業施設等」の作品が増加
- ・建築との関係でデザインすることが求められる
- ・地域固有の価値について思考

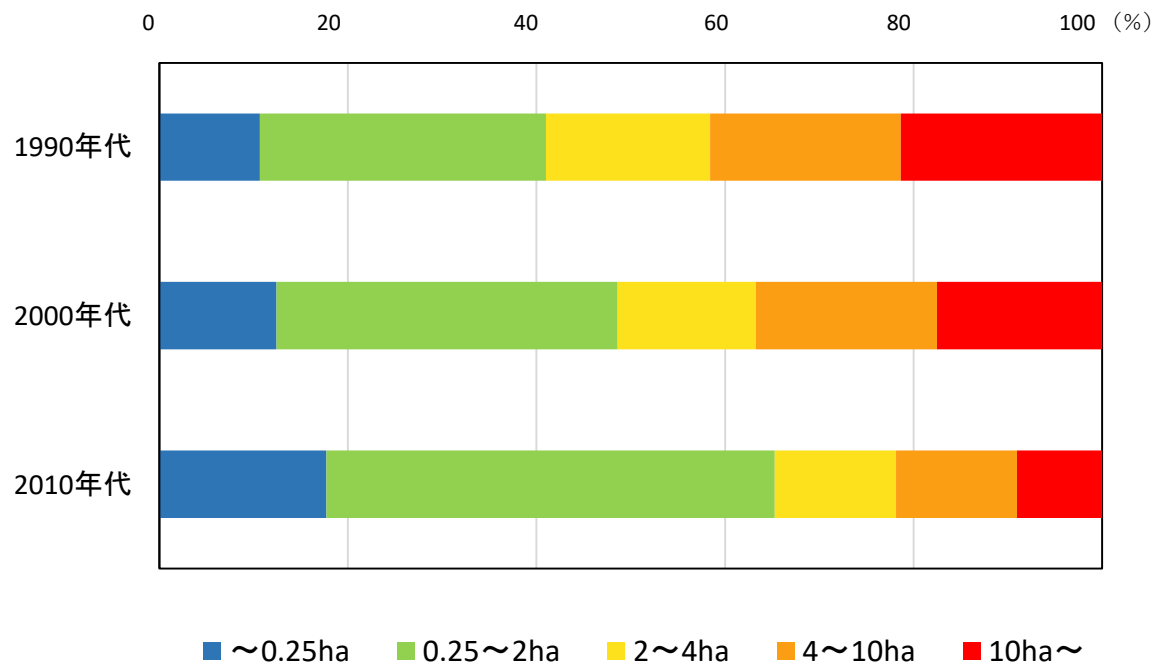




応募区分別の作品数



所在地別の作品数の割合



規模別の作品数の割合

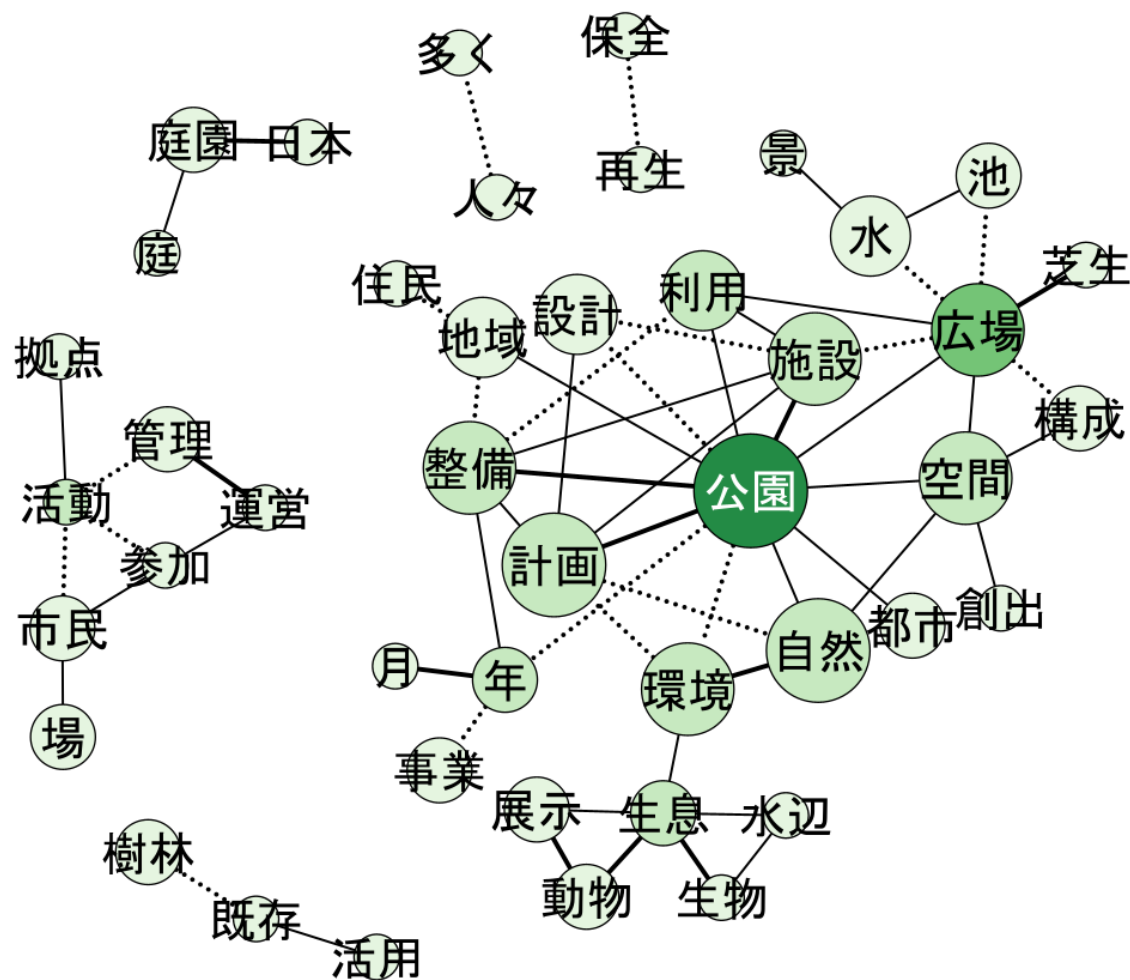
用途の分類

大分類	小分類
自然風景地	自然公園 その他自然空間
都市公園	住区基幹公園 都市基幹公園 国営公園 動植物公園 その他都市内の公園や緑地
教育、医療福祉、文化施設等	大学 医療福祉施設 博物館・美術館 社寺 その他公共施設
住宅	個人住宅 集合住宅
業務、商業施設等	オフィスビル 商業複合施設 宿泊施設 企業施設
その他	展示・イベント その他

土地所有形態の分類

土地所有形態	用途
公共	都市公園
半公共	教育、医療福祉、文化施設等
私有	業務、商業施設等
その他	自然風景地
	住宅
	その他

【公共：都市公園】



中心性

1~3

4~6

7~9

10~12

13~

共起度

..... ~0.14

—— 0.15~0.19

—— 0.20~

出現頻度 (回/作品)

○ ~0.4

○ 0.5~0.9

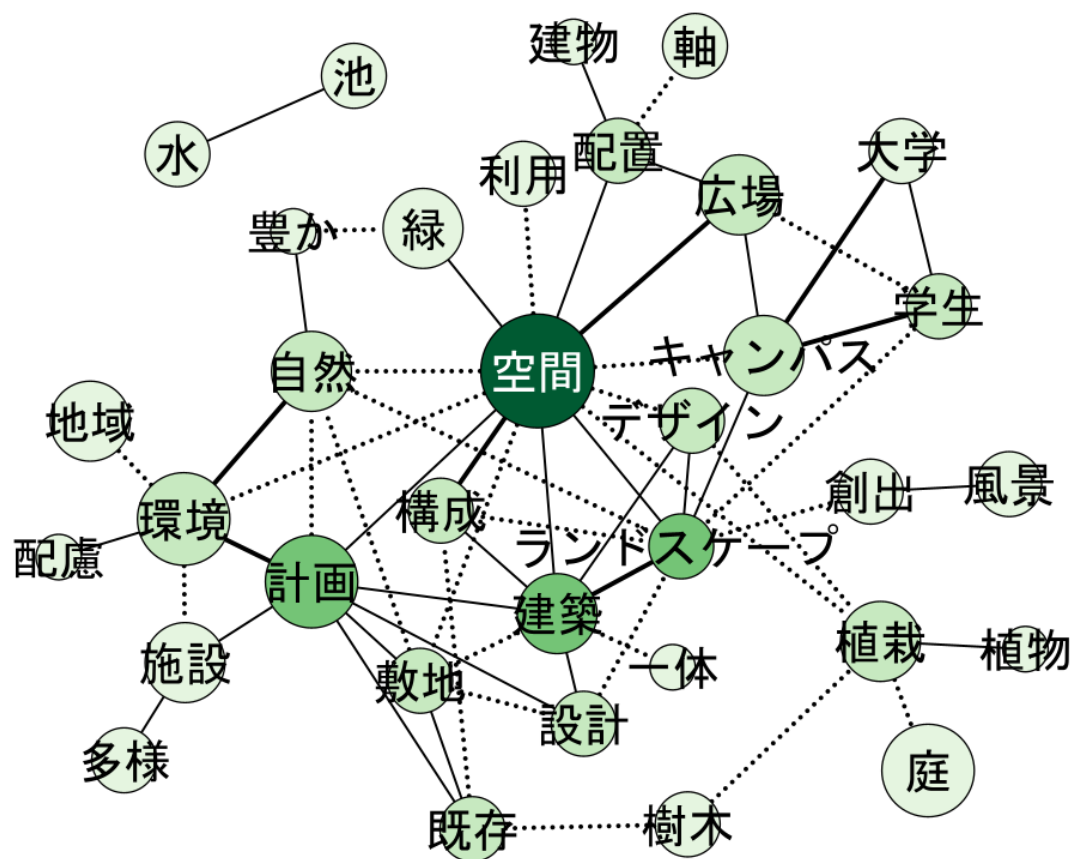
○ 1.0~1.4

○ 1.5~1.9

○ 2.0~2.4

○ 2.5~

【半公共：教育、医療福祉、文化施設等】



中心性

1～3

4～6

7～9

10～12

13～

共起度

..... ~0.14

—— 0.15～0.19

— 0.20～

出現頻度（回/作品）

○ ~0.4

○ 0.5～0.9

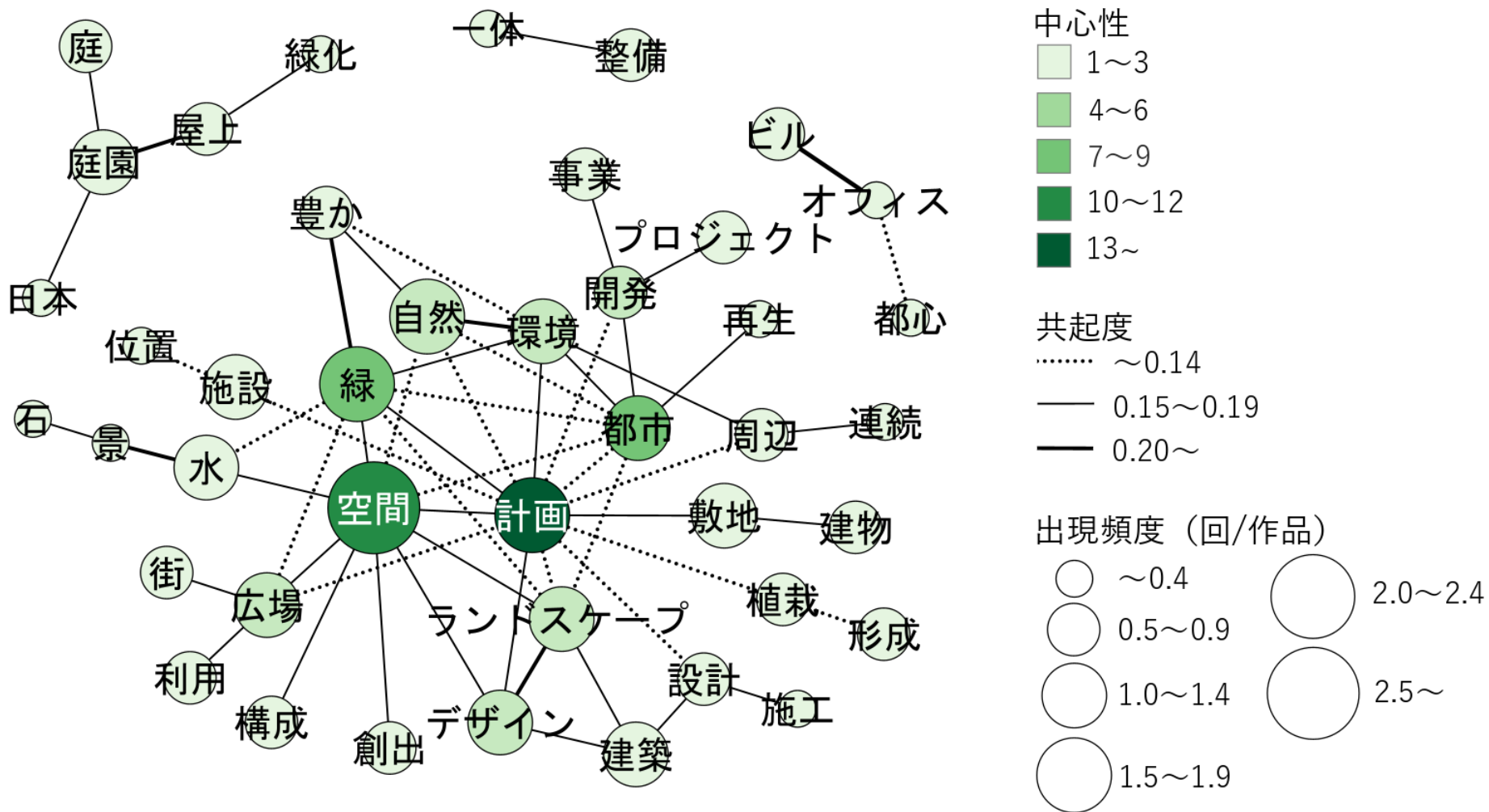
○ 1.0～1.4

○ 1.5～1.9

○ 2.0～2.4

○ 2.5～

【私有：業務、商業施設等】



土地所有形態別の形態素解析結果

	公共	半公共	私有	計
作品数 (件)	200	131	147	478
段落数 (段落)	1,343	748	923	3,014
総抽出語数 (語)	34,180	21,004	24,545	79,729
1段落あたりの 抽出語数 (語/段落)	25.5	28.1	26.6	26.5
抽出語種数 (種類)	5,568	4,427	4,648	9,072

年代別の形態素解析結果

	1990年代	2000年代	2010年代	計
作品数 (件)	148	125	205	478
段落数 (段落)	940	672	1,402	3,014
総抽出語数 (語)	22,557	19,359	37,813	79,729
1段落あたりの 抽出語数 (語/段落)	24.0	28.8	27.0	26.5
抽出語種数 (種類)	4,700	4,260	5,857	9,072